



平成20年度

決算に係る主要な施策の成果に関する報告

館山市

平成20年度決算の概要

1 一般会計の状況

(1) 決算規模及び収支の状況

平成20年度における一般会計の決算規模は、別表のとおり歳入総額161億2,244万4千円（前年度比6億937万1千円，3.9%の増）、歳出総額154億1,604万2千円（前年度比5億6,015万3千円，3.8%の増）となっており、歳入歳出差引額は7億640万2千円で、翌年度へ繰り越された市庁舎（議会棟・2号館）耐震改修事業、防災器材整備事業、子育て応援特別手当支給事業、特別商品券発行支援事業、案内看板等設置事業、洲埼灯台ライトアップ事業、「海の幸」解説プレート設置事業、定額給付金給付事業、市道8043号線道路改良事業、道路維持補修事業、道路新設改良事業、橋梁整備事業、都市計画道路整備事業及び消防施設整備事業に係る財源1億6,492万6千円を差し引いた実質収支は、5億4,147万6千円（前年度比△2,779万9千円，4.9%の減）となった。

(2) 歳入内訳

歳入総額161億2,244万4千円の内容は、市税63億8千円（構成比39.1%、前年度比△1,562万5千円，0.2%の減）、地方交付税30億2,781万6千円（構成比18.8%、前年度比338万5千円，0.1%の増）、国庫支出金14億4,289万8千円（構成比8.9%、前年度比△1億376万3千円，6.7%の減）、市債10億3,480万円（構成比6.4%、前年度比2億4,880万円，31.7%の増）、県支出金8億1,145万4千円（構成比5.0%、前年度比7,617万1千円，10.4%の増）、繰入金7億7,183万4千円（構成比4.8%、前年度比3,448万9千円，4.7%の増）等となっている。

前年度と比較すると、市債、財産収入、県支出金及び繰入金等で増となっているが、市債については、元気な広場建設事業債及び幼保一元化施設整備事業債の増、財産収入については、市有地の売却による増、県支出金については、後期高齢者医療基盤安定事業補助金の増、繰入金については、老人保健特別会計繰入金の増等によるものである。一方、国庫支出金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金及び市税等で減となっているが、国庫支出金については、安全・安心な学校づくり交付金の減等、地方消費税交付金並びに自動車取得税交付金については県からの交付金額の減、市税については経済状況の悪化に伴う法人市民税の税収減等によるものである。なお、地方交付税と臨時財政対策債の合算額では、2,421万5千円の減となっている。

市税、使用料及び手数料等の自主財源は、86億7,103万5千円（構成比53.8%、前年度53.2%）、地方交付税、国・県支出金及び市債等の依存財源は、74億5,140万9千円（構成比46.2%、前年度46.8%）であり、前年度と比較すると自主財源の構成比が増加し、依存財源の構成比が減少している。これは自主財源である財産収入及び寄附金の増等によるものである。

(3) 歳出内訳

歳出総額154億1,604万2千円の主な内容は、目的別では、民生費47億9,990万2千円（構成比31.1%、前年度比2億3,914万3千円、5.2%の増）、公債費19億6,299万8千円（構成比12.7%、前年度比381万6千円、0.2%の増）、総務費19億3,472万8千円（構成比12.6%、前年度比△4,818万8千円、2.4%の減）、衛生費17億4,144万4千円（構成比11.3%、前年度比△749万1千円、0.4%の減）、土木費16億3,413万2千円（構成比10.6%、前年度比2億8,456万4千円、21.1%の増）、教育費13億5,849万円（構成比8.8%、前年度比△1億859万2千円、7.4%の減）等となっている。

前年度と比較すると、土木費、民生費及び諸支出金等で増となっているが、土木費については、船形館山港線道路改良事業費の増等、民生費については元気な広場建設事業や幼保一元化施設整備事業の増等、諸支出金については、基金等への積立金の増等によるものである。一方、教育費及び災害復旧費等で減となっているが、教育費については、那古小学校校舎改修事業の減等、災害復旧費については、災害復旧事業の減等によるものである。

また、性質別では人件費、扶助費、公債費及び物件費等の経常的経費は、130億8,475万3千円（構成比84.9%、前年度比7,870万3千円、0.6%の増）となった。これは、主に扶助費の増、経常的繰出金の増及び補助費等の増によるものである。投資的経費は、16億6,545万9千円（構成比10.8%、前年度比2億9,444万4千円、21.5%の増）となったが、これは、船形館山港線道路改良事業費の増及び第一中学校体育館改修事業の増等によるものである。

2 特別会計の状況

平成20年度における特別会計の決算状況については、第5表のとおりである。

第1表 一般会計決算状況

(単位 千円)

年 度	歳 入	歳 出	差 引 額	翌年度への繰越財源	実 質 収 支	単年度収支
平成3年度	14,226,931	13,739,343	487,588	36,869	450,719	△ 104,056
平成4年度	15,010,426	14,699,758	310,668	5,256	305,412	△ 145,307
平成5年度	16,359,285	16,079,075	280,210	1,756	278,454	△ 26,958
平成6年度	15,586,563	15,181,542	405,021	83,380	321,641	43,187
平成7年度	17,667,057	16,911,505	755,552	58,324	697,228	375,587
平成8年度	15,897,707	15,198,317	699,390	147,446	551,944	△ 145,284
平成9年度	15,638,470	15,153,992	484,478	104,734	379,744	△ 172,200
平成10年度	18,029,024	17,263,698	765,326	247,341	517,985	138,241
平成11年度	17,131,383	16,388,450	742,933	109,993	632,940	114,955
平成12年度	16,482,622	15,808,990	673,632	131,830	541,802	△ 91,138
平成13年度	16,892,939	16,198,827	694,112	254,355	439,757	△ 102,045
平成14年度	17,546,821	17,127,238	419,583	26,973	392,610	△ 47,147
平成15年度	15,576,522	15,064,766	511,756	28,734	483,022	90,412
平成16年度	16,694,208	16,269,809	424,399	53,215	371,184	△ 111,838
平成17年度	15,444,530	15,002,237	442,293	86,256	356,037	△ 15,147
平成18年度	14,798,787	14,375,887	422,900	55,171	367,729	11,692
平成19年度	15,513,073	14,855,889	657,184	87,909	569,275	201,546
平成20年度	16,122,444	15,416,042	706,402	164,926	541,476	△ 27,799

第2表 一般会計歳入の構成

(単位 千円)

区 分		平成20年度			平成19年度		
		決 算 額	構成比 %	対前年度比 %	決 算 額	構成比 %	対前年度比 %
自主財源	市 税	6,300,008	39.1	99.8	6,315,633	40.7	107.6
	分 担 金 及 び 負 担 金	190,346	1.2	105.1	181,129	1.2	97.0
	使 用 料 及 び 手 数 料	355,615	2.2	97.9	363,368	2.3	101.4
	財 産 収 入	247,351	1.5	320.1	77,270	0.5	85.6
	寄 附 金	13,318	0.1	223.1	5,969	0.0	65.4
	繰 入 金	771,834	4.8	104.7	737,345	4.8	305.1
	繰 越 金	569,275	3.5	154.8	367,729	2.4	103.3
	諸 収 入	223,288	1.4	112.5	198,516	1.3	85.3
	小 計	8,671,035	53.8	105.1	8,246,959	53.2	112.3
依存財源	地 方 譲 与 税	166,067	1.0	96.2	172,626	1.1	33.5
	利 子 割 交 付 金	21,595	0.1	97.5	22,149	0.1	131.4
	配 当 割 交 付 金	10,182	0.1	42.4	23,993	0.2	112.0
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,369	0.0	19.7	17,084	0.1	86.1
	地 方 消 費 税 交 付 金	513,949	3.2	93.2	551,518	3.6	97.5
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	48,767	0.3	97.2	50,182	0.3	102.0
	特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	93,193	0.6	80.4	115,858	0.7	89.2
	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	73,780	0.5	96.7	76,296	0.5	103.1
	地 方 特 例 交 付 金	58,191	0.4	175.6	33,143	0.2	25.6
	地 方 交 付 税	3,027,816	18.8	100.1	3,024,431	19.5	94.5
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,378	0.1	88.7	9,446	0.1	96.8
	国 庫 支 出 金	1,442,898	8.9	93.3	1,546,661	10.0	116.2
	県 支 出 金	811,454	5.0	110.4	735,283	4.7	127.5
	繰 越 金	87,909	0.5	159.3	55,171	0.4	64.0
	諸 収 入	49,061	0.3	106.0	46,273	0.3	103.6
市 債	1,034,800	6.4	131.7	786,000	5.1	115.2	
小 計	7,451,409	46.2	102.6	7,266,114	46.8	97.5	
合 計	16,122,444	100.0	103.9	15,513,073	100.0	104.8	

(注) 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものである。

第3表 一般会計款別決算の状況

1 歳入

(単位 千円)

款 別	20年度予算現額				20年度 収入済額 B	予算現額 対比増減 B-A	19年度 収入済額 C	前年度比較 B-C	対前年度比 B/C %
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業 費繰越財源充当額	計 A					
市 税	6,227,092	0	0	6,227,092	6,300,008	72,916	6,315,633	△ 15,625	99.8
地 方 譲 与 税	169,000	△ 3,000	0	166,000	166,067	67	172,626	△ 6,559	96.2
利 子 割 交 付 金	26,000	△ 2,000	0	24,000	21,595	△ 2,405	22,149	△ 554	97.5
配 当 割 交 付 金	27,000	△ 17,000	0	10,000	10,182	182	23,993	△ 13,811	42.4
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	14,000	△ 10,000	0	4,000	3,369	△ 631	17,084	△ 13,715	19.7
地 方 消 費 税 交 付 金	523,000	△ 7,000	0	516,000	513,949	△ 2,051	551,518	△ 37,569	93.2
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	48,000	0	0	48,000	48,767	767	50,182	△ 1,415	97.2
特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	1	0	0	1	0	△ 1	0	0	0.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	112,000	△ 10,000	0	102,000	93,193	△ 8,807	115,858	△ 22,665	80.4
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	73,993	0	0	73,993	73,780	△ 213	76,296	△ 2,516	96.7
地 方 特 例 交 付 金	41,172	17,019	0	58,191	58,191	0	33,143	25,048	175.6
地 方 交 付 税	2,878,000	35,806	0	2,913,806	3,027,816	114,010	3,024,431	3,385	100.1
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,736	0	0	9,736	8,378	△ 1,358	9,446	△ 1,068	88.7
分 担 金 及 び 負 担 金	172,303	7,646	1,600	181,549	190,346	8,797	181,129	9,217	105.1
使 用 料 及 び 手 数 料	358,329	0	0	358,329	355,615	△ 2,714	363,368	△ 7,753	97.9
国 庫 支 出 金	1,455,704	1,221,325	34,122	2,711,151	1,442,898	△ 1,268,253	1,546,661	△ 103,763	93.3
県 支 出 金	817,486	6,666	0	824,152	811,454	△ 12,698	735,283	76,171	110.4
財 産 収 入	63,278	1,324	0	64,602	247,351	182,749	77,270	170,081	320.1
寄 附 金	1	8,497	0	8,498	13,318	4,820	5,969	7,349	223.1
繰 入 金	1,166,231	△ 235,974	0	930,257	771,834	△ 158,423	737,345	34,489	104.7
繰 越 金	180,000	389,275	87,909	657,184	657,184	0	422,900	234,284	155.4
諸 収 入	255,974	71,169	0	327,143	272,349	△ 54,794	244,789	27,560	111.3
市 債	1,081,700	△ 80,200	187,400	1,188,900	1,034,800	△ 154,100	786,000	248,800	131.7
合 計	15,700,000	1,393,553	311,031	17,404,584	16,122,444	△ 1,282,140	15,513,073	609,371	103.9

2 歳出

(単位 千円)

款	予 算 現 額					20年度 支出済額 B	予算現額 対比増減 B-A	19年度 支出済額 C	前年度比較 B-C	対前年度比 B/C %
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費充当	計 A					
1 議 会 費	186,301	330	0	0	186,631	185,210	△ 1,421	170,630	14,580	108.5
2 総 務 費	1,967,022	62,596	4,327	3,059	2,037,004	1,934,728	△ 102,276	1,982,916	△ 48,188	97.6
3 民 生 費	5,049,945	△ 12,873	0	0	5,037,072	4,799,902	△ 237,170	4,560,759	239,143	105.2
4 衛 生 費	1,734,082	43,839	0	4,988	1,782,909	1,741,444	△ 41,465	1,748,935	△ 7,491	99.6
5 労 働 費	5,297	0	0	2,194	7,491	7,225	△ 266	5,134	2,091	140.7
6 農林水産業費	390,644	△ 7,939	0	0	382,705	373,221	△ 9,484	364,923	8,298	102.3
7 商 工 費	311,382	882,073	967	6,764	1,201,186	340,011	△ 861,175	298,188	41,823	114.0
8 土 木 費	1,706,704	288,428	305,737	0	2,300,869	1,634,132	△ 666,737	1,349,568	284,564	121.1
9 消 防 費	920,086	7,558	0	151	927,795	911,233	△ 16,562	878,291	32,942	103.8
10 教 育 費	1,406,734	△ 12,141	0	1,910	1,396,503	1,358,490	△ 38,013	1,467,082	△ 108,592	92.6
11 災 害 復 旧 費	2,755	0	0	7,597	10,352	7,743	△ 2,609	56,487	△ 48,744	13.7
12 公 債 費	1,967,602	2,491	0	112	1,970,205	1,962,998	△ 7,207	1,959,182	3,816	100.2
13 諸 支 出 金	21,446	139,191	0	0	160,637	159,705	△ 932	13,794	145,911	1,157.8
14 予 備 費	30,000	0	0	△ 26,775	3,225	0	△ 3,225	0	0	-
合 計	15,700,000	1,393,553	311,031	0	17,404,584	15,416,042	△ 1,988,542	14,855,889	560,153	103.8

第4表 一般会計性質別の決算状況

(単位 千円)

区 分	20年度		19年度		前年度比較	対前年度比 %
	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %		
1 人 件 費	3,418,988	22.2	3,535,498	23.8	△ 116,510	96.7
2 扶 助 費	2,373,705	15.4	2,329,269	15.7	44,436	101.9
3 公 債 費	1,962,808	12.7	1,959,090	13.2	3,718	100.2
(義 務 的 経 費 小 計)	7,755,501	50.3	7,823,857	52.7	△ 68,356	99.1
4 物 件 費	1,779,166	11.5	1,744,569	11.7	34,597	102.0
5 維 持 補 修 費	80,245	0.5	72,591	0.5	7,654	110.5
6 補 助 費 等	1,870,992	12.1	1,817,185	12.2	53,807	103.0
7 経 常 的 繰 出 金	1,598,849	10.4	1,547,848	10.4	51,001	103.3
(経 常 的 経 費 小 計)	13,084,753	84.9	13,006,050	87.5	78,703	100.6
8 積 立 金	158,778	1.0	18,724	0.1	140,054	848.0
9 投 資 ・ 出 資 金 ・ 貸 付 金	137,872	0.9	107,789	0.7	30,083	127.9
10 繰 出 金	369,180	2.4	352,311	2.4	16,869	104.8
11 前 年 度 繰 上 充 用 金	0	0.0	0	0.0	0	-
12 投 資 的 経 費	1,665,459	10.8	1,371,015	9.2	294,444	121.5
普通建設事業費	1,657,716	10.8	1,314,528	8.8	343,188	126.1
災害復旧事業費	7,743	0.1	56,487	0.4	△ 48,744	13.7
合 計	15,416,042	100.0	14,855,889	100.0	560,153	103.8

(注) 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものである。

第5表 特別会計決算状況

(単位 千円)

会 計 名	区 分	20年度		19年度		18年度	
		決算額	対前年度比 %	決算額	対前年度比 %	決算額	対前年度比 %
国民健康保険	歳入	6,358,693	98.9	6,428,300	105.4	6,098,457	111.3
	歳出	6,156,812	98.3	6,265,360	104.8	5,975,693	115.4
	差引額	201,881	123.9	162,940	132.7	122,764	40.9
老人保健	歳入	578,406	10.9	5,301,955	100.9	5,254,955	95.5
	歳出	575,771	10.9	5,301,766	101.5	5,224,334	95.7
	差引額	2,635	1,394.2	189	0.6	30,621	75.7
後期高齢者医療	歳入	558,039					
	歳出	545,339					
	差引額	12,700					
介護保険	歳入	3,873,609	103.2	3,755,017	103.9	3,613,828	100.7
	歳出	3,762,543	103.6	3,630,368	108.1	3,359,039	96.7
	差引額	111,066	89.1	124,649	48.9	254,789	221.3
学童災害共済事業	歳入	1,022	159.7	640	103.1	621	69.0
	歳出	1,010	164.0	616	106.2	580	66.8
	差引額	12	50.0	24	58.5	41	128.1
下水道事業	歳入	795,230	87.3	911,000	119.3	763,701	87.9
	歳出	785,273	86.9	904,125	119.2	758,359	87.4
	差引額	9,957	144.8	6,875	128.7	5,342	387.1

各 部 門 の 事 業 概 要

一般会計

(単位 千円)

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
1 議会費 1 議会費	1 議会費	186,631	185,210	<p>1 「議会だより」(A4判,年間4回・計40ページ)を発行することにより,市議会の活動状況を市民に伝えることに努めた。1,315</p> <p>2 本会議及び委員会における会議録の作成を委託することにより,事務の効率化に努めた。1,948</p> <p>3 政務調査費を交付することにより,議会における各会派の市政に関する調査研究を推進し,議会の活性化に資するよう努めた。1,635</p>
2 総務費 1 総務管理費	1 一般管理費	977,777	962,470	職員研修(派遣研修,集合研修,通信教育等)を実施し,職員の資質向上を図ることにより,多様化・高度化する各種行政課題への対応力の向上に努めた。 1,872
	2 文書広報費	51,964	48,562	<p>1 広報「だん暖たてやま」(A4判,年間23回・380ページ)を発行し,市政の情報を正しく市民に伝えることに努めた。 印刷費(だん暖たてやま)10,271</p> <p>2 市民に対し行政事務連絡の徹底を図り,市と町内会との連絡を円滑にし,市行政事務の効率的運営に努めた。 行政事務委託料(155町内会)18,279</p> <p>3 住民の自主的な意思で結成された町内会相互の連帯と協調を図り,市政に協力することを目的とする館山市町内会連合協議会に対し補助金を交付し,地域社会の振興に結びつく自治会活動の促進を図った。 館山市町内会連合協議会補助金6,050</p>
	5 財産管理費	142,872	94,926	<p>1 平成19年度策定の「庁舎整備基本方針」を受け,耐震改修の緊急性の高い,議会棟及び2号館について耐震改修工事を実施した。 市庁舎(議会棟・2号館)耐震改修工事21,060</p> <p>2 市有地(普通財産)の売却価格を決定するため,不動産鑑定を行った。 不動産鑑定委託料 5件906</p>
6 企画費	37,392	36,849	<p>1 安房郡市広域市町村圏事務組合に対し総務費負担金を支出し,同組合の運営及び事務の効率化を図った。 安房郡市広域市町村圏事務組合総務費負担金26,216</p> <p>2 生活バス路線の運行を維持するため,南房総市と連携して交通事業者に対し補助金を交付し,地域住民の福祉向上を図った。 地方バス路線維持費補助金6,656</p> <p>3 館山湾を活用した海辺のまちづくりを推進し,地域の活性化を図るため,市民に海や船と親しむ機会を提供するイベント「たてやま海まちフェスタ」を開催した。延参加人数 1,139人(荒天一部中止) たてやま海まちフェスタ委託料670</p> <p>4 館山市の移住・定住促進を図るため,民間活動団体と連携しながら,移住希望者を対象とした移住体感ツアーを実施し,移住地としての魅力の情報発信に努めるとともに,移住者を受け入れる住民の理解を深めるため,定住促進講演会を開催した。 定住促進事業講師謝礼90</p>	

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				5 ふるさと納税を促進するため、啓発用チラシの作成等を行い、環境整備を図った。 ふるさと納税PRチラシ印刷費 168 ふるさと納税記念品代 84
	7 防災対策費	90,081	81,965	市民の生命、身体及び財産を災害から守り、安全で安心に暮らせるまちづくりを推進するため、次の施策を行った。 1 災害等による罹災者に見舞金及び弔慰金を給付し、生活の安定と福祉の増進を図った。 災害見舞金・弔慰金 給付4件 120 2 災害時の応急対策及び避難所での生活に必要な器材、食糧、機械器具を購入し、災害対策の強化に努めた。 消耗器材 635 備蓄用食糧 278 機械器具費 504 3 防災対策の万全を期するため、災害対策基本法第42条に基づく、館山市地域防災計画の全面的な見直しを行った。 地域防災計画見直し策定業務委託料 2,310 4 デジタル防災行政無線設備の整備により、老朽化した屋外拡声子局15局を更新、未整備地域へ5局新設し、相互通信などの機能を高度化したことにより市民への情報伝達体制の強化に努めた。 デジタル防災行政無線設備設置工事請負費 58,800 5 既存の防災行政無線設備の維持管理を行い、市民への情報伝達体制の確保に努めた。 防災行政無線保守点検業務委託料 2,741 防災行政無線屋外拡声子局維持補修工事請負費 2,985 6 携帯電話等のメール機能を活用した「館山市安全・安心緊急情報」を配信することにより、緊急情報の正確かつ速やかな伝達に努めた。3月末登録者数 6,829人 安全安心情報配信業務委託料 630 7 市民の生命、身体及び財産を災害から守り、安全で安心に暮らせるまちづくりを推進するため、急傾斜地崩壊危険区域に指定された箇所について、崩壊による災害の防止を図るため対策工事を実施した。 急傾斜地崩壊対策工事(相浜地内) 9,038
	8 交通安全対策費	29,502	28,849	交通関係機関及び交通安全推進団体との連携を図り、交通安全運動の推進、交通指導及び交通安全施設の整備を行った。 1 学童等の交通安全を確保するため、登校時等における交通指導を行った。 交通指導員報酬 延べ482人 2,458 2 館山駅前自転車駐車場の整理を委託し、有効利用に努めた。 自転車駐車場整理委託料 736 3 道路反射鏡や防護柵及び道路標識等交通安全施設の整備を図った。 交通安全施設整備工事 10,648 4 交通安全推進団体の活動援助を行った。

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				館山交通安全協会補助金 446 館山地域交通安全活動推進委員協議会補助金 129
	9 電子計算機費	85,365	84,083	1 基幹系システムの安定稼動に努めるとともに、業務の一部を外部委託し、事務処理の簡素化・効率化を図った。 データ入力業務委託料 7,028 ホストコンピュータ業務運用委託料 8,190 電子計算組織等借上料 45,992 2 O A機器, 行政情報ネットワーク等の整備及び維持管理に努め, 行政情報化の推進を図った。 サーバ等保守委託料 4,184 インターネット等使用料 1,590 庁用器具費(パソコン, サーバ機器, 周辺機器等) 7,106
	10 コミュニティ費	4,799	4,595	市民と行政が分担, 協働する市民参加のまちづくりを目指し, コミュニティ活動及び地区環境整備を推進した。 コミュニティ事業補助金 4,543 1 市補助金分 (1) 防災備品等整備事業 5件 (2) 地域コミュニティ集会等施設整備事業 補修 4件 (3) 地区コミュニティ活動推進事業 10地区 10件 2 自治総合センター宝くじ助成事業分 (1) 一般コミュニティ助成事業 1件
	11 コミュニティセンター費	48,496	47,303	コミュニティセンター及び各学習等供用施設の適正な管理運営を図り, 利用者へのサービスの向上及び利用促進に努めた。 1 利用状況 (1) コミュニティセンター(中央公民館) 8,485件 181,597人 (2) 中央地区学習等供用施設(菜の花ホール) 3,436件 42,119人 (3) 豊津地区学習等供用施設(豊津ホール) 1,492件 17,642人 (4) 那古船形地区学習等供用施設(若潮ホール) 1,262件 24,339人 2 施設管理 (1) コミュニティセンター東側への「元気な広場」建設に伴い, コミュニティセンター東側外壁(256.3㎡)修繕及び浄化槽のポンプ交換を行った。 第一集会室雨漏り箇所防水修理・浄化槽改修 7,020 (2) 空調設備保守点検委託料 2,174 (3) コミュニティセンター清掃委託料 1,628 (4) 緑地管理委託料 1,617 (5) 那古船形地区学習等供用施設日常業務委託料 3,658 (6) 元気な広場開設に伴い, コミュニティセンター館内電話システムの見直しを行い, 一般電話回線から光回線電話に変更し, 電話機を購入した。 電話機購入 1,347

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				<p>3 館山海軍航空隊赤山地下壕跡の公開（入壕者数 15,389人） 赤山地下壕跡を公開し、市民や来訪者の歴史学習や平和学習として活用するため、休日等における受付業務を地区住民で組織されている赤山地下壕保存協力会に委託した。 赤山地下壕管理業務委託料 696</p>
	12 諸費	80,445	78,641	<p>1 国際交流員を配置するとともに、館山国際交流協会へ補助金を交付し、市民主体の国際交流を推進した。また、米国ベリンハム市との姉妹都市締結50周年を記念し、記念式典を開催するなど、一層の相互理解を図った。 国際交流事業 4,559 ベリンハム市姉妹都市50周年記念事業委託料 1,113</p> <p>2 男女共同参画社会の実現に向け、館山市コーラル会議の開催や啓発活動を中心に、男女共同参画の推進を図った。 男女共同参画事業費 95</p> <p>3 館山市防犯協会、防犯関係団体及び関係機関との連携を図り、自主防犯運動を推進し、犯罪のない明るいまちづくりを目指した。 防犯協会補助金 873 暴力団対策費補助金 236</p>
2 徴税費	1 税務総務費	200,543	194,487	<p>1 平成21年度固定資産税評価替えにあたり、不動産鑑定に基づく路線価の付設等を行うとともに、航空写真を活用した土地・家屋現況調査による課税客体の把握及び宅地に係る画地計測等を行い、適正かつ効率的な評価事務及び課税事務に努めた。 固定資産税土地評価業務委託料 28,980 不動産鑑定委託料 350</p> <p>2 平成21年10月より、個人住民税の公的年金からの特別徴収を開始するにあたり、必要なシステムの導入等実施体制の整備を図った。 個人住民税年金特別徴収システム等設定委託料 5,799</p> <p>3 課税事務の適正化に努めるとともに、OA機器を活用し、賦課業務の省力化及び効率化を図った。 パーソナルコンピュータ借上料 2,545 パーソナルコンピュータ保守委託料 2,187</p>
	2 賦課徴収費	80,905	74,903	<p>市民の納税意識の高揚を図るとともに、徴収率の向上に向け、各種の徴収対策を講ずることにより、税収の確保に努めた。</p> <p>1 休日・夜間納税相談の実施 日曜納税相談 9日 夜間納税相談 29日（10月～3月の間の木曜日及び出納整理期間である4月、5月の木曜日）</p> <p>2 高額滞納者等の徴収困難事案を対象とした、千葉県滞納整理推進機構との共同滞納整理の実施</p> <p>3 全庁体制による応援徴収の実施</p> <p>4 滞納整理担当の設置 地区担当者のほかに滞納整理担当を設置し、財産調査や差押を強化した。 財産調査（調査予告を含む。）224件 収納額 12,631</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				5 インターネット公売の実施 差押えた動産をインターネットで公売することにより、滞納市税の回収を図った。 実施回数 2回 落札件数 15件 落札総額 986 6 口座振替制度及び郵便振替制度の普及率向上及び納期限内納付の促進 口座振替 62,963件 収納額 1,631,152 郵便振替 14,621件 収納額 319,546
3 戸籍住民基本台帳費	1 戸籍住民基本台帳費	121,468	120,287	1 オンラインシステムの効率的運用により、住民記録の正確かつ迅速な処理に努めるとともに、多様化する窓口業務に対応するため、庁内外での職員研修により資質の向上を図り、住民サービスの向上に努めた。 (1) 戸籍関係 出生(541件) 死亡(793件) 婚姻(683件) 離婚(181件) 養子縁組(85件) 養子離縁(20件) 転籍(265件) その他(340件) (2) 住民基本台帳関係 転入(2,155人) 転出(2,047人) 出生(350人) 死亡(649人) 転居(1,757人) 変更(431人) 住民票職権記載等(37人) (3) 謄抄本請求関係 戸籍(18,547件) 住民票(25,440件) (4) 印鑑登録関係 登録(2,042件) 証明(14,311件) 廃止(208件) 亡失(464件) その他(1,404件) (5) 諸証明 証明(8,729件) 臨時運行許可(528件) (6) 平成21年3月末日現在戸籍及び住民基本台帳人口 本 籍 数 25,585戸籍 本 籍 人 口 数 60,705人 住民基本台帳世帯数 22,211世帯 住民基本台帳人口(男) 24,195人 住民基本台帳人口(女) 26,080人 住民基本台帳人口(合計) 50,275人 2 住民基本台帳ネットワークシステムの改修及び維持管理を行った。 住基ネットワークシステム改修委託料 5,765 ネットワークシステム保守委託料 3,286 ネットワークシステム借上料 1,158 3 電算化された戸籍システムの維持管理を行った。 戸籍システム保守委託料 2,016 戸籍電算化システム借上料 8,059

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
3 民生費	1 社会福祉総務費	1,175,444	1,119,971	<p>1 障害者に対する各種援護，指導を行い，自立更生と社会参加の促進を図った。</p> <p>(1) 在宅の身体，知的障害者で，雇用されることが困難な者に対し，仕事と生活指導を併せて行い，自立助長を図るとともに，19年10月から指定管理者制度を導入。社会福祉法人安房広域福祉会を指定管理者に指定し，民間の手法を用いた運営を行った。</p> <p>心身障害者福祉作業所運営関連費 8,000 入所者数：知的障害者 16人，身体障害者 2人</p> <p>(2) 障害者等の自立と社会参加を推進するために，第3次館山市障害者計画を策定した。</p> <p>障害福祉計画策定委員報償金 102 障害福祉計画策定委託料 2,615</p> <p>(3) 重度身体，知的障害者の社会参加を促進し，その福祉の増進を図った。</p> <p>福祉タクシー利用助成金 213人 2,010</p> <p>(4) 身体，知的障害者の自立助長のための各種援護及び医療費の給付事業を行い，その生活と福祉の増進を図った。</p> <p>身体障害者補装具交付扶助費 79件 8,326 重度障害者等福祉手当 35人 3,175 心身障害者(児)医療費給付扶助費 1,583人 135,719 心身障害者(児)日常生活用具給付扶助費 1,059件 9,709 特別障害者手当 67人 18,667 障害児福祉手当 23人 3,466 知的障害者生活ホーム運営事業助成費 1人 816</p> <p>(5) 在宅の障害者に日常生活の支援を行う小規模福祉作業所等への助成を行い，障害者の自立と社会参加の促進を図った。</p> <p>心身障害者小規模福祉作業所補助金 1事業所 2,270 小規模福祉作業所等重度加算補助金 1事業所 120 地域活動支援センター運営費補助金 2事業所 4,364 精神障害者共同作業所事業補助金 2事業所 1,076</p> <p>(6) 障害者自立支援法に基づく福祉サービスの提供を行い，障害者の自立と社会参加の促進を図った。</p> <p>障害者介護給付費等審査会委員報酬 12回開催 1,241 障害区分認定審査医師意見書作成手数料 74件 364 障害認定調査委託料 62件 470 地域生活支援センター委託料 10事業所 4,150 身体障害者入浴サービス委託料 2人 941 グループホーム等運営費補助金 8事業所 3,230 地域生活支援事業給付費 1,537人 5,465 自立支援医療費 136件 26,749 障害介護給付費 3,761人 331,219 障害者グループホーム等入居者家賃助成費 13人 1,846</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				<p>(7) 障害者自立支援法が着実に定着するよう、法の枠内で趣旨に沿った改善策を講じるため、障害者自立支援対策臨時特例交付金が措置され、交付金を活用した事業を行った。</p> <p>庁用器具費 1,061</p> <p>障害者通所施設等送迎補助金 5事業所 4,786</p> <p>事業運営円滑化事業助成費 269人 11,890</p> <p>2 ひとり親家庭等に対し、医療費を助成し、その生活と福祉の増進を図った。</p> <p>ひとり親家庭等医療費等給付助成費 432人 8,005</p> <p>3 社会福祉協議会の活動を活発化し、地域ぐるみ福祉ネットワークの推進を図るため、援助を行った。</p> <p>社会福祉協議会補助金 23,084</p> <p>地域ぐるみ福祉ネットワーク事業補助金 6,592</p> <p>4 安房郡市広域市町村圏事務組合知的障害者施設費負担金 1,356</p> <p>5 地域における高齢者の保健福祉の増進を図るため、館山市社会福祉協議会に補助金を交付した。</p> <p>地域福祉事業活動費補助金 1,500</p> <p>6 国民健康保険事業の安定的な運営を図るため、特別会計に支出した。</p> <p>国民健康保険特別会計繰出金 77,003</p> <p>国民健康保険特別会計保険基盤安定繰出金 127,626</p> <p>国民健康保険特別会計職員給与費等繰出金 26,212</p> <p>国民健康保険特別会計財政安定化支援事業繰出金 27,555</p> <p>国民健康保険特別会計出産育児一時金繰出金 14,707</p>
2 老人福祉費	1 老人福祉総務費	726,095	710,513	<p>超高齢社会に対応し、各種サービスを実施し高齢者福祉の増進に努めた。</p> <p>1 80歳、88歳、99歳、100歳以上の高齢者に対し、祝金を贈り長寿を祝した。</p> <p>敬老祝金(885人) 3,827</p> <p>2 老人クラブに補助金を交付し、クラブ活動の育成と活性化を図った。</p> <p>老人クラブ補助金(74クラブ) 4,923</p> <p>3 高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進を図る社団法人館山市シルバー人材センターに対し支援を行った。</p> <p>シルバー人材センター補助金 6,700</p> <p>4 概ね65歳以上の老人を対象に、必要に応じて養護老人ホームへ入所措置し、老人福祉の増進に努めた。</p> <p>老人ホーム入所措置扶助費(4施設29人) 56,567</p> <p>5 老人福祉法・介護保険法に基づき第5期老人福祉計画及び第4期介護保険事業計画を作成した。</p> <p>高齢者保健福祉計画策定委託料 2,321</p> <p>6 介護保険財政の市負担分(12.5%)として介護保険特別会計に繰出しを行った。</p> <p>介護保険特別会計介護給付費繰出金 443,180</p> <p>7 介護保険事務に係る職員給与費等の繰出しを行った。</p> <p>介護保険特別会計職員給与費等繰出金 91,018</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				8 介護保険要介護認定事務費の繰出しを行った。 介護保険特別会計事務費繰出金 43,805 9 介護予防を推進するために、介護予防事業費の繰出しを行った。 介護保険特別会計介護予防事業費繰出金 16,741 10 包括的支援事業を推進するために、包括的支援事業費等の繰出しを行った。 介護保険特別会計包括的支援事業費等繰出金 11,810
	2 老人福祉医療費	50,410	42,547	1 老人保健事業の円滑な運営を図るため、特別会計に支出した。 老人保健特別会計繰出金 39,269
	3 老人福祉センター費	19,062	18,794	老人福祉の拠点として、健康の増進・教育の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、福祉の増進を図った。 利用人員 (湊) 市内高齢者 18,797人 市内一般 1,662人 市外利用者 277人 小 計 20,736人 利用人員 (出野尾) 市内高齢者 7,991人 市内一般 402人 市外利用者 107人 小 計 8,500人 合 計 29,236人
	4 後期高齢者医療費	560,424	551,610	1 後期高齢者医療の円滑な運営を図るため、負担金を千葉県後期高齢者医療広域連合へ支出した。 千葉県後期高齢者医療広域連合負担金 19,590 2 後期高齢者医療療養給付費の市負担分(12分の1)として、負担金を千葉県後期高齢者医療広域連合へ支出した。 後期高齢者医療療養給付費負担金 391,863 3 後期高齢者医療の円滑な運営を図るため、特別会計に支出した。 後期高齢者医療特別会計保険基盤安定繰出金 99,971 後期高齢者医療特別会計事務費繰出金 40,186
3 児童福祉費	1 児童福祉総務費	323,163	312,483	1 私立保育所における予備保育士設置を奨励、助成するとともに、障害児保育、乳児保育及び施設整備等に対し補助金を交付し、保育所運営の充実を図った。 保育所運営費補助金(4園) 18,632 2 昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童を預かる学童保育事業を行う組織に対し補助金を交付し、児童の健全育成を図った。 学童保育事業補助金(7か所) 7,011 3 乳幼児医療費の支給を行い、保護者負担の軽減を図った。 乳幼児医療費給付金(39,324件) 58,358

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果																																								
				<p>4 保護者の子育てと就労等の両立を支援するため、児童が病気の治療中又は病気の回復期にあり、集団保育及び保護者による保育が困難な場合に、一時的に預かる病児・病後児保育事業を行なう施設に業務の委託を行った。 6,000</p> <p>5 少子化が進展する中、既存の幼稚園と保育園が同じ園舎の中でそれぞれの機能を保ちながら連携し、幼児教育・保育の質の維持・向上に資する、房南地区の幼保一元化施設の整備等を実施した。 幼保一元化施設整備工事設計監理委託料 1,976 幼保一元化施設整備工事請負費 93,749</p> <p>6 少子化や核家族化の影響で増加している子育ての負担感を和らげ、ゆとりをもって子育てできる環境づくりを推進するため、子供連れで元気に集える館山市元気な広場の整備を行った。 元気な広場運営委託料 1,000 元気な広場建設工事設計監理委託料 2,730 元気な広場建設工事請負費 106,834</p>																																								
	2 児童措置費	754,738	737,867	<p>1 公・私立保育所16園(公立：鴨川1, 南房総5, 鋸南1 私立：市内4, 南房総4, その他1)に対し、保育に欠ける児童の保育を委託し、児童福祉の増進を図った。 運営委託料(延べ3, 271人) 274,640</p> <p>2 児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭の子育てを支援した。 平成20年度受給者数(延べ4, 689人) 178,713</p> <p>3 児童手当を支給し、子育てを支援した。 平成20年度受給者数(延べ43, 329人) 282,735</p>																																								
	3 保育所費	450,662	427,394	<p>保育ニーズの多様化に対応して乳児や障害児の受け入れ、長時間保育等を実施し、児童福祉の向上と保育所運営の充実に努めた。 入所児童(延べ4, 277人)</p>																																								
4 生活保護費	2 扶助費	897,389	829,408	<p>生活困窮者に対して生活保護法を適用し、最低限度の生活を保障する保護費の給付と適正な生活指導を行い、自立助長を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>延べ世帯数</th> <th>延べ人数</th> <th>給付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活扶助費</td> <td>3,927世帯</td> <td>5,128人</td> <td>232,228</td> </tr> <tr> <td>住宅扶助費</td> <td>3,369世帯</td> <td>4,488人</td> <td>103,605</td> </tr> <tr> <td>教育扶助費</td> <td>172世帯</td> <td>287人</td> <td>2,543</td> </tr> <tr> <td>医療扶助費</td> <td>4,114世帯</td> <td>4,900人</td> <td>461,902</td> </tr> <tr> <td>出産扶助費</td> <td>1世帯</td> <td>1人</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>生業扶助費</td> <td>129世帯</td> <td>144人</td> <td>1,996</td> </tr> <tr> <td>葬祭扶助費</td> <td>11世帯</td> <td>11人</td> <td>2,062</td> </tr> <tr> <td>施設事務費</td> <td>24世帯</td> <td>24人</td> <td>3,287</td> </tr> <tr> <td>介護扶助費</td> <td>843世帯</td> <td>875人</td> <td>21,545</td> </tr> </tbody> </table>		延べ世帯数	延べ人数	給付額	生活扶助費	3,927世帯	5,128人	232,228	住宅扶助費	3,369世帯	4,488人	103,605	教育扶助費	172世帯	287人	2,543	医療扶助費	4,114世帯	4,900人	461,902	出産扶助費	1世帯	1人	240	生業扶助費	129世帯	144人	1,996	葬祭扶助費	11世帯	11人	2,062	施設事務費	24世帯	24人	3,287	介護扶助費	843世帯	875人	21,545
	延べ世帯数	延べ人数	給付額																																									
生活扶助費	3,927世帯	5,128人	232,228																																									
住宅扶助費	3,369世帯	4,488人	103,605																																									
教育扶助費	172世帯	287人	2,543																																									
医療扶助費	4,114世帯	4,900人	461,902																																									
出産扶助費	1世帯	1人	240																																									
生業扶助費	129世帯	144人	1,996																																									
葬祭扶助費	11世帯	11人	2,062																																									
施設事務費	24世帯	24人	3,287																																									
介護扶助費	843世帯	875人	21,545																																									

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
4 衛生費 1 保健衛生費	1 保健衛生総務費	218,560	215,021	1 地域住民の健康で明るい家庭生活の確立に寄与するため、保健推進活動の充実を図った。 (1) 母子保健業務 家庭訪問件数 377件 (2) 食生活改善業務 ヘルスサポーター21事業 595人 (3) 老人保健業務 家庭訪問件数 498件 2 「館山市母子保健計画」に基づき、妊娠、出産から育児まで乳幼児保健について一貫したサービスの提供を図った。 (1) 健康診査 3,208人 (2) 相談 717人 (3) 教育 169人 (4) 訪問指導 413人 (5) 少子化対策 838人 3 各種奉仕団体等による街頭献血及び職場・学校等の協力により献血の推進を図った。 2,101人 4 「自分の健康は自分でつくり、自分で守る」を目標に、健康づくり対策の課題を決め、健康教育・健康相談等を開催し、健康づくり思想の普及・啓発を図った。 (1) 健康教育 3,892人 (2) 健康相談 655人 (3) 訪問指導(保健師等の家庭訪問) 母 子 413人 老 人 他 182人 (4) 講演会・研修会・視察等 保健推進員研修会等 620人 5 救急医療対策事業として病院群輪番制、在宅当番医制及び夜間急病診療所に対する負担金を安房郡市広域市町村圏事務組合に支出した。 保健衛生総務費負担金(救急医療) 27,221 (夜間急病診療) 14,038
	2 予防費	112,720	100,118	1 予防接種法等に基づき、各種予防接種を行い、感染症など疾病予防を図った。 (1) 定期接種(一類疾病：乳幼児・学童) 延べ4,709人 (2) 定期接種(二類疾病：高齢者のインフルエンザ) 8,960人 2 感染症法に基づき、住民検診を実施し結核の発症予防に努めた。 7,144人 結核発見 0人 3 疾病の早期発見・早期治療のために基本健康診査、各種がん検診等を実施し、その結果に基づく生活指導や適切な治療と結びつけ、疾病予防を図った。 (1) 各種がん検診 20,257人 がん発見 20人 (2) 骨粗しょう症検診 508人 (3) 歯周疾患検診 77人

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
	3 環境衛生費	95,790	92,792	<p>清潔で美しいまちづくりを目指し、快適な環境の保全、地域環境の質の向上に努めた。</p> <p>1 衛生害虫駆除 道路側溝用薬剤配布(3町内)</p> <p>2 畜犬登録, 狂犬病予防 新規犬登録数 274頭 狂犬病予防注射数 2,584頭</p> <p>3 浄化槽設置意見協議数 設置届出基数 308基 意見協議数 308基</p> <p>4 河川等浄化対策 (1) 公共用水域の水質保全対策として設置した生活排水処理施設等の適正な維持管理に努めた。 生活排水処理施設維持管理委託料 7,332 汐入川生活排水処理施設機器修繕工事 4,578 汐入川生活排水処理施設汚泥掻寄機修繕工事 4,410 (2) 浄化槽の普及促進を図るため、設置者に補助金を交付し、公共用水域の水質保全を図った。 浄化槽設置事業補助金 182件 21,840 (3) 海水浴場及び汐入川, 平久里川, 巴川等の水質検査を実施し、公共用水域の状況を調査した。 水質検査委託料 399</p> <p>5 公害対策及び環境監視 (1) 千葉県が実施する大気測定局の大気汚染監視測定に協力し、環境状況の把握に努めた。 (2) 公害の苦情処理と併せ、公害発生源の改善指導に努めた。 公害苦情処理 119件 (3) 廃棄物及び土砂等の不法投棄等を未然に防止するため、不法投棄監視員制度により、監視、指導を行った。 (4) 地下水等の水質検査を実施し、水質の保全を図った。 地下水等水質調査委託料 1,067 (5) 土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積行為の規制に関する条例に基づいて環境の保全及び災害の防止に努めた。</p> <p>6 安房郡市広域市町村圏事務組合に対し、火葬場費負担金を支出し、圏域内の住民サービス向上と公共施設整備等行政投資の効率化を図った。 安房郡市広域市町村圏事務組合火葬場費負担金 36,635</p>
2 清掃費	1 清掃総務費	317,510	312,397	<p>1 多様化する粗大ごみを適切に処理するため、安房郡市広域市町村圏事務組合に対し、粗大ごみ処理費負担金を支出し、処理施設の適正な維持管理を図った。 安房郡市広域市町村圏事務組合粗大ごみ処理費負担金 40,846 全体処理量(1,857t) 館山市分(1,669t)</p> <p>2 ごみの減量化, 再資源化の促進と啓発を図った。 (1) レジ袋削減によるごみの減量化と意識啓発を図るため、啓発用エコバッグを2,000個購入した。 1,900 (2) 生ごみ処理機等を購入, 使用する市民に補助金を交付し, 生ごみの堆肥化, 減量化を図った。 生ごみ処理機等購入費補助金 補助数104世帯 1,024</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
	2 じん芥処理費	526,221	525,635	<p>1 多種多様化する廃棄物の効率的な収集と、処理施設の適正な運転管理を行った。また、不燃ごみの収集運搬業務等を民間に委託し、合理化を図るとともに、清掃センターのごみ計量システムを更新し、計量業務の効率化を図った。</p> <p>清掃センター定期点検補修工事 75,768</p> <p>清掃センター屋上防水改修工事 1,890</p> <p>清掃センターごみクレーン法定点検整備工事 3,203</p> <p>清掃センター温水循環ライン酸洗浄業務委託料 4,200</p> <p>ばい煙等測定委託料 1,412</p> <p>焼却灰冷却水処理委託料 1,023</p> <p>最終処分場水質検査委託料 1,606</p> <p>不燃ごみ等収集運搬業務委託料 55,125</p> <p>危険物選別業務委託料 5,294</p> <p>ごみ計量システム更新委託料 1,260</p> <p>2 最終処分場の延命化を図るべく焼却灰の処理業務を委託した。</p> <p>焼却灰処理業務委託料（焼却灰の委託量 3119.04t） 91,700</p> <p>3 幹線道路の側溝清掃及び排水路の清掃業務を行い、生活環境の保全に努めた。</p> <p>側溝清掃車による清掃 延べ 120町内会</p> <p>町内会による側溝清掃 延べ 177町内会 かご貸出数 10,482個</p> <p>4 じん芥収集事業</p> <p>平成14年度より開始した指定袋制の定着を図ることにより、ごみの分別の推進と減量化に努めた。</p> <p>ごみ指定袋製造等業務委託料 35,428</p> <p>ごみ処理手数料徴収事務委託料 6,814</p> <p>可燃物収集量 12,008t</p> <p>自己搬入量等 7,784t</p> <p>焼却量 19,792t</p> <p>5 再資源化推進事業</p> <p>古紙、飲料用の紙パック、ペットボトル、白色トレイ、プラスチック製容器包装、発泡スチロール、ガラス及び金属類の回収を行い、ごみの減量化、再資源化を図った。</p> <p>古紙処理業務委託料 6,916</p> <p>ペットボトル等収集運搬業務委託料 11,214</p> <p>ペットボトル等処理業務委託料 21,000</p> <p>プラスチック製容器包装等収集運搬委託料 6,300</p> <p>プラスチック製容器包装等処理業務委託料 8,978</p> <p>発泡スチロール収集運搬業務委託料 1,365</p> <p>ガラス類処理業務委託料 10,449</p> <p>再資源化量</p> <p>(古紙 2,358t 紙パック 12t ガラス 489t 金属類 527t</p> <p>ペットボトル 164t 白色トレイ 5t)</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				6 環境美化対策事業 住みよい環境づくりの啓発を図るため、環境美化ポスター展を開催した。また、環境美化カレンダーを各家庭に配布し、収集日の周知を図った。(環境美化ポスター展 応募数 509点) 環境美化カレンダー印刷費 688
	3 し尿処理費	83,771	67,144	良好な放流水の維持と施設の管理、保全に努めるとともに、し尿等搬入量の正確な把握のために、トラックスケールの新設工事を行った。(処理量 26,878k l) 衛生センター定期点検補修工事 2,926 トラックスケール新設工事 6,300 遠心脱水機補修工事 8,295 ばい煙等測定委託料 751
3 上水道費	1 上水道施設費	428,337	428,337	市民の日常生活に直結する水道水の安定供給に努めた。 1 三芳水道企業団に補助金として287,459千円を、出資金として17,757千円支出した。 業務量(平成21年3月31日現在) 年度末給水戸数 22,863戸 年度末給水人口 56,763人 年間配水量 7,861千m ³ 年間給水量 6,233千m ³ 1ヶ月平均給水量 519千m ³ 年間有収率 79.3% 2 南房総広域水道企業団に補助金として46,606千円、出資金として76,515千円を支出した。
5 労働費 1 労働諸費	1 労働諸費	7,491	7,226	1 雇用情勢の急激な悪化を受け、緊急に非常勤職員を雇用し、雇用の安定を図った。 緊急雇用対策非常勤職員賃金 2,194 2 勤労者の文化福利事業に助成し、勤労者福祉の向上を図った。 勤労者団体補助金 25 3 勤労者の福利厚生対策として、中央労働金庫に資金を預託し、勤労者の生活・住宅資金等の融資の円滑化を図った。 勤労者厚生対策預託金 貸付件数(244件) 貸付金額(1,994,060千円) 5,000
6 農林水産業費 1 農業費	1 農業委員会費	47,398	46,693	1 農地転用規制等農地法の厳正実施を中心として、健全な農地の利用調整を図った。 (1) 農地法第3条に基づく移動状況及び第4条、第5条の転用状況 第3条 78件 110,528m ² 第4条 15件 4,975m ² 第5条 148件 62,895m ² (2) 農地移動適正化あっせん事業 売買 2件 6,575m ² 2 農業経営基盤強化促進法による利用権設定の促進を引き続き実施し、農地の集団化による有効利用を図り、中核的担い手農家の育成に努めた。

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
	5 農地費	36,451	34,951	<p>1 市道8043号線整備事業に伴う稲踏切の規制強化により生じる不便を解消するため、代替の連絡路として農道整備を行った。 道路維持工事請負費 3,997</p> <p>2 市が補助事業により農道舗装を実施した路線において、老朽化による路面の損傷が著しいため、維持補修工事を行った。 農業施設維持補修工事請負費 1,134</p> <p>3 農業生産基盤の維持、改修のため、市内の農家組合に対し、補修用材料の支給を行った。 農業用施設等補修用材料費（申請件数70件） 11,637</p> <p>4 老朽化した農業用ため池の機能回復と安全性を確保するため、千葉県が実施する正木岡地先の「葛原堰」の工事に対し助成を行った。 県営ため池等整備事業葛原地区負担金 1,175</p> <p>5 安房中央ダムの取水施設改修を行う千葉県の事業に対し、農業用水の安定供給と安全性の確保を図るため助成を行った。 県営用排水改良事業安房中央地区負担金 2,300</p> <p>6 農業基盤の整備を図るため、安房中央土地改良区が実施した県営ほ場整備事業の幹線農道舗装、幹線排水路、橋梁等公共性の高い工事に対し助成を行った。 県営ほ場整備事業負担金 6,227</p> <p>7 塩害により劣化した平久里川防潮堤の改修を行う安房中央土地改良区に対し、機能回復と農業用水の安定供給を図るため補助を行った。 新農業水利システム保全対策事業安房中央西部地区補助金 1,405</p> <p>8 農村環境の保全と質的向上を図るための地域ぐるみでの効果の高い共同活動に対して支援を行った。 農地・水・環境保全向上対策事業支援交付金 3,172</p> <p>9 老朽化した農業用ため池である大正堰が県営ため池等整備事業で採択を受けるために、安房中央土地改良区が実施する事前調査に対し補助を行った。 県営ため池等整備事業基礎調査大正地区補助金 2,424</p>
2 林業費	1 林業振興費	4,403	4,263	<p>1 松くい虫防除を実施し、森林資源の確保と緑化保全を図った。 松くい虫防除委託料(薬剤地上散布 4ha, 伐倒 14本) 535</p> <p>2 林道水岡線の舗装工事を実施し、通行の安全性及び利便性の向上を図った。 林道水岡線改良工事請負費（施工延長7.5m） 2,331</p>
3 水産業費	2 水産業振興費	98,286	97,700	<p>1 水産資源増殖を目的にあわび・くるまえび・まだい等の放流事業に対し助成を行った。 あわび種苗放流事業補助金 1,701 東京湾地域栽培漁業推進協議会負担金 375</p> <p>2 災害による損失補てん等を目的とした漁獲共済に加入した漁業者の自己負担額の一部を助成することにより、漁業経営の安定を図った。 漁業共済事業補助金 719</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				<p>3 漁業環境の改善，資源の育成等を目的に市内の漁業協同組合に対して助成を行った。 東京湾漁業総合対策事業補助金(サザエ種苗放流) 1,250 東京湾漁業総合対策事業補助金(近代化施設勢整備事業) 7,475</p> <p>4 安定した漁獲量の向上を目的に，魚礁の設置を実施した。 西岬沖漁場整備工事請負費 78,246</p>
	3 漁港管理費	8,671	8,503	<p>1 市営漁港の整備及び適正な維持管理に努めた。 栄の浦漁港維持工事請負費(護岸工 L=10.5m) 2,542 波左間漁港外1港維持工事請負費 1,848</p> <p>2 漁業生産基盤の維持，改修のため，漁業協同組合に対し，補修用材料の支給を行った。 漁業施設補修用材料費 1,536</p>
	4 漁港建設費	86,616	82,082	<p>漁業生産基盤である市営漁港の整備工事を実施するとともに，県営漁港における事業に協力し，漁港機能の増進を図った。 下原漁港地域再生基盤強化工事請負費(物揚場工 L=105.0m) 63,636 県営漁港工事負担金(船形漁港・富崎漁港) 8,186</p>
7 商工費 1 商工費	2 商工業振興費	63,407	50,698	<p>1 商店会連合会の共同事業，各商店会等の振興，商業環境の整備改善，従業員の福祉対策を図るため，館山市商店会連合会に助成を行った。 商店会連合会補助金 1,725</p> <p>2 商工業の振興に関する調査研究や商工業者の研修等中小企業の活性化を図るため，館山商工会議所に助成を行った。 館山商工会議所補助金 7,857</p> <p>3 たばこ税の確保・増収を図るとともに，スモークンクリーン運動の展開などマナー向上のための取り組み等を行う館山たばこ販売組合に助成を行った。 館山たばこ販売組合補助金 310</p> <p>4 事業資金の融資を受けた中小企業に対し，信用保証料及び利子の補給を行い，資金の確保と経営の安定を図った。 4,227 中小企業融資保証料補給金 55件 2,326千円(内30,783円は保証料返戻済) 中小企業融資利子補給金 62件 1,902千円</p> <p>5 中小企業の経営の安定を図るため，商工中金及び市内の金融機関に資金を預託し，資金融資の円滑化を図った。 35,000 中小企業融資預託金 30,000 中小企業組合振興対策預託金 5,000 市内金融機関 貸付件数(33件) 貸付金額(175,000千円) 商工中金 貸付件数(8件) 貸付金額(397,000千円)</p> <p>6 経済産業大臣指定の伝統的工芸品である房州うちわの製作技術を研鑽し，継承・発展させることで地域の伝統的工芸品産業の振興を図るため，房州うちわ振興協議会が行う事業に対して助成を行った。</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				房州うちわ振興協議会補助金 291
				7 商店街に賑わいを創出するために行う、地域の伝統、歴史、文化、自然、人材等を活用した事業に対して助成を行った。
				地域資源活用商店会事業補助金 569
	3 観光費	148,279	138,546	館山市の観光振興を図るため、海浜の環境整備、海水浴場の事故防止及び観光地にふさわしい施設・環境整備並びに観光宣伝に努めた。
				1 海岸清掃のため、非常勤職員の雇用や重機等の借上げを行い、年間を通して海浜環境の整備に努めた。 10,883
				海岸清掃等非常勤職員賃金(延べ799人) 7,358
				自動車等借上料(延べ10台) 821
				海岸ごみ回収委託料(30カ所) 2,704
				2 夏期観光安全対策として、監視業務委託、監視船委託、救護所設置、遊泳区域区画設備設置、河川減菌等を行い、海水浴客等の事故防止に努めた。 26,968
				海水浴場監視船委託料(5隻) 2,480
				海水浴場監視委託料(10海水浴場) 17,351
				機材等借上料(レスキューボード等) 2,402
				機械器具費(ゴミ籠4台等) 461
				看板製作委託料 564
				遊泳区域区画設備設置委託料(10海水浴場) 793
				監視所救護所等設置工事請負費 1,013
				(救護所3カ所、監視所放送設備の設置)
				海水浴場準備委託料(注意看板等の設置) 252
				仮設公衆トイレ賃借料(15基) 452
				薬品等購入費(次亜塩素酸ナトリウム溶液注入) 1,200
				3 公衆トイレの清掃など観光地・リゾート地としてふさわしい環境整備に努めた。 12,632
				公衆トイレ清掃委託料(24カ所) 4,687
				し尿浄化槽維持管理委託料 2,715
				建物等修繕料(トイレ・休憩所ほか) 1,922
				那古山遊歩道清掃業務委託料 893
				館山集団施設地区管理委託料(見物) 2,415
				4 観光客誘致のため、洲崎灯台の眺望台製作やパンフレット等の作成、観光マイスターの点字名刺、写真入名刺により、観光宣伝に努めた。 2,513
				印刷費(総合パンフレット30,000部、観光マイスター点字名刺2,300枚、ほか) 702
				南房総観光連盟負担金 325
				南房総・花海街道パートナーシップ負担金 1,360
				宣伝等広告料 126
				5 館山駅東口ロータリーに花を植栽し観光地美化に努めた。
				観光地美化事業委託料(館山駅東口ロータリー・マリーゴールド、ポピー植栽) 2,262

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				<p>6 地域活性化, 文化継承及び観光客誘致のため, 観光行事やイベントへの助成を行った。 館山市観光行事補助金 12,500 補助内訳 館山観光まつり 7,500 南総里見まつり 5,000</p> <p>7 観光客誘致につながる観光事業の積極的な展開及び観光案内や観光客受入れ態勢の強化を図るため, 館山市観光協会に助成を行った。 館山市観光協会補助金 8,149</p> <p>8 「観光立市たてやま」の実現による経済活性化を推進するための民間団体等が行う観光振興に資する事業に対して助成を行った。 観光振興支援事業補助金 9事業(内繰越2) 6,915</p> <p>9 観光振興の円滑な推進を図るため, 観光振興基金へ積み立てた。 観光振興基金積立金 14,247</p> <p>10 ICT(情報通信技術)を利用し, 地域資源を整理するとともに, ウォーキングコース案内看板等に, QRコードを添付し, 観光情報の効果的な発信により観光振興を図った。 e-地域資源活用事業実施委託料 6,500</p> <p>11 館山市の観光振興を図るため, 国土交通省や南房総地域3市1町と連携しながら, 観光振興事業やキャンペーン, プロモーション等を実施した。 (1) 南房総地域観光圏整備推進協議会を設立し, 広域連携による様々な事業を実施し, 観光客誘致や滞在促進に努めた。 南房総地域観光圏整備推進協議会負担金 13,000 (2) 観光客誘致や館山市のPRを目的として, 各種パンフレットを作成した。 印刷費 1,960</p> <p>12 客船「にっぽん丸」の寄港及び「超高速ジェット船」の季節運航に伴い, 地域の活性化と観光館山のPRを図るために, 市民ぐるみの歓迎行事を行った。 客船等歓迎行事委託料 3,957</p>
	4 定額給付金給付事業費	840,700	2,753	国の第2次補正予算による景気後退下での住民への生活支援を行うとともに, 併せて, 地域の経済対策に資することを目的とした定額給付金の給付に努めた。
8 土木費	1 土木総務費	118,727	115,996	境界査定資料の劣化防止と省スペース化を図るため, スキャニングによる電子化を行った。 境界査定資料等管理システム導入委託料 3,990
1 土木管理費	2 道路橋梁費	43,941	42,514	道路法に基づく道路台帳整備を図るため, 調査及び平面図の経年変化修正を行った。 道路台帳修正等委託料 2,268 市道の未登記処理や寄付を受ける際の用地測量及び分筆登記を行った。 用地測量及び分筆登記委託料 1,484
	2 道路維持費	117,147	79,789	道路側溝及び舗装等の比較的軽易な補修工事を実施するとともに, 地区住民の協力を得て道路の維持に努め, 道路機能の保全を図った。 1 市道清掃等管理委託料 9,528 (1) 清掃等管理委託 12カ所 3,914 (2) 植栽管理委託 5カ所 5,614

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				2 工事請負費 39,281 (1) 道路舗装工事 14路線 21,925 (2) 道路側溝工事 6路線 5,849 (3) その他 19路線 11,507 3 原材料費 15,215 (1) 生コンクリート 184m ³ 2,847 (2) 碎石等 235m ³ 948 (3) U字溝, 溝蓋, グレーチング等 3,232 (4) アスファルト合材 125t 1,795 (5) 補修用木材等 6,393 4 市民の生活環境の整備を図るため, 私道の整備促進を目的として設立された組合に対し, 舗装等整備事業の助成を行った。 私道舗装等補助金 13,015
	3 道路新設改良費	606,746	271,886	市道の改良等に伴う測量, 調査, 設計並びに改良工事, 排水整備工事, 舗装補修工事等を行い, 生活環境及び道路機能の向上を図った。 1 測量調査委託料 35,302 (1) 家屋調査業務委託料 市道1095号線(八幡地内) 414 (2) 道路詳細設計委託料 市道1095号線(八幡地内) 200 (3) 道路用地管理委託料 市道8043号線外1線(稲・宝貝地内) 1,251 (4) 路線測量設計等委託料 市道175号線外9線(沼地内外) 21,636 (5) 不動産鑑定委託料 市道8043号線外1線(稲地内外) 1,688 (6) 測量調査等委託料 市道8043号線(稲地内) 3,150 (7) 物件調査等委託料 市道8043号線(稲地内) 100 (8) 道路設計等委託料 市道8043号線(稲地内) 6,285 (9) 登記委託料 市道8043号線(稲地内) 578 2 工事請負費 206,615 (1) 道路改良工事 90,104 延長(m) 市道5049号線(相浜地内) 109.0 17,013 市道2084号線(亀ヶ原地内) 98.0 3,339 市道2057号線(正木地内) 25.0 1,628 市道8043号線(稲地内) 13,677 市道1095号線(八幡地内) 137.6 54,447 (2) 道路排水整備工事等 54,348 延長(m) 市道230号線外2線(沼地内外) 406.2 27,717 市道324号線(大賀地内) 164.8 7,131 市道150号線(館山地内) 101.9 5,145 市道175号線(沼地内) 112.5 8,665 市道351号線外1線(下真倉地内) 5,690

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				(3) 道路舗装補修工事 18,718 延長(m) 市道7022号線(大戸地内) 255.0 6,021 市道3016号線(正木地内外) 287.9 10,287 市道2089号線(正木地内) 2,410 (4) 橋梁新設工事 43,445 市道5049号線(相浜地内) (下部工事) 43,445 3 用地購入費 19,376 (1) 市道5049号線外1線(相浜地内外) 14,262 (2) 市道8043号線(稲地内) 5,114 4 県道改良等工事負担金 3,286 県道館山富浦線排水整備工事外2件 5 地上物件等補償費 595 市道8043号線(稲地内) 6 地下埋設物等移設補償費 4,718 市道1095号線(八幡地内)
	4 橋梁費	13,844	10,198	橋梁の耐久性を維持するため、補修工事を実施し、橋梁の安全確保に努めた。また、橋梁改修工事を実施するための設計を行い事業の推進を図った。 1 橋梁設計委託料 6,825 (1) 下どどん橋(川名地内) 3,885 (2) 田辺前橋(竹原地内) 2,940 2 橋梁整備工事 3,373 川名橋補修工事(川名地内)
3 河川費	1 河川総務費	20,919	17,743	大雨時の浸水被害の解消及び護岸等構造物の安全性を確保するため、河川改修工事を行い生活環境の改善に努めた。 1 測量調査等委託料 716 普通河川佐野川(佐野地内) 2 河川測量設計業務委託料 3,990 準用河川どどん川(川名地内) 3 河川護岸工事 8,144 準用河川どどん川河川改良工事外1件(川名地内) 4 河川維持補修工事 4,893 普通河川茂名川河川維持工事 外6件(洲宮地内外)
4 港湾費	1 港湾管理費	78,629	78,504	千葉県が進める多目的観光棧橋の整備と並行し、棧橋基部にターミナル機能等を合わせ持つ館山港交流拠点について、「みなと振興交付金」を活用して整備を進めるため、港湾緑地整備等に係る設計を行った。 館山港交流拠点整備設計等委託料 12,989

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果			
				現在の『館山港港湾振興ビジョン』を踏まえつつ、そのエリアを“館山湾全体”に拡大し、今後の港・海辺を活用した地域振興のためのビジョンを策定した。 館山湾振興ビジョン策定委託料 6,300 千葉県事業による多目的観光栈橋の事業促進のため、道路栈橋等の整備に係る地元負担金を支出した。 館山港修築工事負担金 50,550			
5 都市計画費	1 都市計画総務費	126,987	126,284	多様な主体が共有する今後のまちづくりの目標を設定するため、都市計画マスタープランの策定を推進した。 都市計画基本方針策定業務委託料 5,682			
	2 街路事業費	454,903	235,400	都市計画道路船形館山港線の道路改良工事等を行い、街路事業の推進を図った。 船形館山港線道路改良工事請負費 186,648			
	3 都市下水路費	140,895	94,483	雨水排水路等の整備事業や維持管理を行うことにより、生活環境の改善に努めた。 雨水排水路等基本設計委託料 3,024 雨水排水路等清掃委託料 1,857 雨水排水路等整備工事請負費 84,431 雨水排水路等修繕工事請負費 2,157			
	4 公園費	72,832	70,368	都市公園等の整備事業や適切な維持管理を行うことにより、公園利用者の安全と利便性を図った。 公園維持管理等委託料 10,720 公園施設設計監理委託料 1,199 公園整備工事請負費 25,589			
	5 下水道費	448,298	437,298	公共下水道の整備促進を図るため、特別会計に繰り出した。 下水道事業特別会計繰出金			
6 住宅費	1 住宅管理費	34,390	33,273	市営住宅の適正な維持管理を行い、耐用年限の延伸を図るとともに、公営住宅事業推進のため居住環境の整備に努めた。 1 建物等修繕料(萱野団地外6団地) 6,197 2 市営住宅改修工事設計委託料(那古住宅2号棟屋上防水・外壁等改修工事) 504 3 工事請負費 20,706 (1) 市営住宅改修工事請負費 那古住宅2号棟屋上防水・外壁等改修工事 18,333 (2) 市営住宅解体工事請負費(大賀住宅4棟) 2,373 4 市営住宅補修用材料費 22			
9 消防費 1 消防費	1 常備消防費	795,320	795,320	広域消防体制の整備充実を図るため、消防職員の資質の向上及び消防機器等の整備充実に努めた。 安房郡市広域市町村圏事務組合消防費負担金 795,320			
	2 非常備消防費	73,157	71,040	市民の生命、身体及び財産を守るため、常備消防と一体となり、総合的な消防力を発揮すべく訓練等の教育を実施するとともに、防火思想の普及及び設備の充実に努めた。 1 団員報酬及び福利厚生 消防団員報酬(368人) 14,684 消防団員等公務災害補償等共済制度負担金 8,467			

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				2 火災出動,火災警戒,技術整備点検作業及び訓練等 17,487
				3 機械器具等の整備 4,058 ポンプ自動車等の修繕 885 機械器具の購入 5,121 被服等購入
	3 消防施設費	59,318	44,873	消防設備の整備を行い,消防力の充実を図った。 防火水槽解体工事 2箇所 1,439 防火水槽修繕工事 1箇所 1,200 防火水槽建設工事 1箇所 5,985 消防団ポンプ車の購入 1台 15,677 消火栓新設 1基 441 消火栓修繕 11カ所 3,920 詰所改築工事 1箇所 14,490 詰所改築工事設計委託 1箇所 861 詰所耐震診断及び改修設計業務委託 6箇所 735
10 教育費 1 教育総務費	2 事務局費	308,514	306,609	幼児・児童・生徒に対し食事に関する正しい理解と望ましい食習慣を身につけさせ,食生活の合理化,栄養の改善及び健康の増進を図った。 館山市及び南房総市学校給食組合分担金 161,385
2 小学校費	1 学校管理費	140,544	136,229	1 小学校の運営及び校舎等の施設・設備の維持管理等,教育環境の整備に努めた。 53,194 需用費 船形小 7,175 西岬小 3,055 豊房小 2,856 那古小 5,279 神戸小 5,065 館野小 3,404 北条小 9,128 富崎小 2,637 九重小 3,525 館山小 8,789 神余小 1,881 全体 400 プールろ過装置修繕工事(小学校8校) 1,313 西岬小学校プール塗装工事 4,277 船形小学校体育館屋根改修工事 7,817 事務室空調機設置工事(船形小,館山小,神戸小) 2,195 北条小学校1年生棟屋根改修工事 5,103 北条小学校洋式トイレ設置工事 1,260 2 校用器具の整備充実に努めた。 2,814 備品購入費 船形小 352 西岬小 227 神余小 4 那古小 182 神戸小 161 館野小 322 北条小 68 富崎小 221 九重小 38 館山小 492 全体用 743 全体 4

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				<p>3 西岬小学校の遠距離通学児童に対し、通学費を補助し、保護者負担の軽減を図った。 遠距離通学児童通学費補助金 634 2 km以上 4 km未満 24人 4 km以上 27人</p> <p>4 生活習慣病の小児期からの対応を充実するため、小学校5年生の希望者を対象に検診を実施し、疾病の未然防止に努めた。対象：400人 受診：378人 生活習慣病予防検診委託料 1,082</p>
	2 教育振興費	46,939	44,229	<p>1 学校教材器具の整備充実に努めた。 備品購入費(教材用備品) 9,895 船形小 836 西岬小 393 豊房小 530 那古小 876 神戸小 775 館野小 812 北条小 1,445 富崎小 530 九重小 527 館山小 1,377 神余小 568 全体 1,226</p> <p>2 経済的な理由により就学困難な児童が、円滑に義務教育を受けられるよう必要な援助を行った。 (1) 要保護及び準要保護児童援助費 7,830 ア 学用品費等 132人 1,568 イ 校外活動費 96人 159 ウ 修学旅行費 28人 607 エ 新入学児童学用品費 14人 279 オ 通学費 1人 21 カ 医療費 31人 248 キ 給食費 130人 4,948 (2) 特殊教育就学奨励費 28人 710</p>
3 中学校費	1 学校管理費	100,602	97,586	<p>1 中学校の運営及び校舎等の施設・設備の維持管理等、教育環境の整備に努めた。 需用費 28,916 一中 7,170 二中 8,115 三中 9,533 房南中 3,894 全体 204 第三中学校プール改修工事 6,084 房南中学校体育館東側建具改修工事 1,103</p> <p>2 校用器具の整備充実に努めた。 備品購入費 1,315 一中 82 二中 629 三中 319 房南中 31 全体 254</p> <p>3 第二中学校及び第三中学校へ通学する生徒に対し、スクールバスを運行し、通学の利便を図った。 スクールバス運行委託料 27,009</p> <p>4 西岬地区から路線バスを利用し、第二中学校へ通学する生徒に対し、通学定期運賃の一部補助を行い、また通学距離が4 km以上 6 km未満の豊房地区から第二中学校及び館野地区から第三中学校へ自転車で通学する生徒に対し、その購入費を補助し、保護者負担の軽減を図った。 遠距離通学生徒通学費補助金 7,290 西岬地区(58人) 豊房地区(22人) 館野地区(24人)</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				5 生活習慣病の小児期からの対応を充実するため、中学校2年生の希望者を対象に検診を実施し、疾病の未然防止に努めた。 対象：441人 受診：416人 生活習慣病予防検診委託料 1,191
	2 教育振興費	37,897	35,993	1 外国青年招致事業により派遣される外国青年を、外国語指導助手(A L T)に任用し事業を推進するとともに、年度途中より新たな取組みとして、民間派遣事業者に業務を委託し、国際理解教育の推進を図った。 外国語指導助手報酬 1,624 A L T派遣業務委託料 8,018 2 学校教材器具の整備充実に努めた。 備品購入費(教材用備品) 5,143 一中 1,493 二中 1,286 三中 1,402 房南中 930 全体 32 3 経済的な理由により就学困難な生徒が、円滑に義務教育を受けられるよう必要な援助を行った。 (1) 要保護及び準要保護生徒援助費 8,261 ア 学用品費等 96人 2,026 イ 校外活動費 40人 59 ウ 修学旅行費 29人 1,081 エ 新入学生徒学用品費 32人 733 オ 通学費 0人 0 カ 医療費 18人 127 キ 給食費 92人 4,175 ク 体育用品費 12人 60 (2) 特殊教育就学奨励費 20人 790
	3 学校建設費	44,898	44,038	第三中学校体育館の耐震改修をするため、設計委託を行った。 第三中学校体育館改修工事設計委託 3,165 第一中学校体育館の耐震改修工事及び工事監理委託を行った。 第一中学校体育館改修工事監理委託 840 第一中学校体育館改修工事 40,033
4 幼稚園費	1 幼稚園費	245,570	232,284	1 幼稚園の運営及び園舎等の施設・整備の維持管理等、教育環境の整備に努めた。 需用費 6,868 船形幼 323 館山幼 2,158 豊房幼 305 那古幼 594 西岬幼 240 館野幼 570 北条幼 1,747 神戸幼 233 九重幼 316 全体 382 2 園用器具の整備充実に努めた。 備品購入費 1,249 船形幼 149 館山幼 314 豊房幼 133 那古幼 70 西岬幼 40 館野幼 127 北条幼 217 神戸幼 87 九重幼 112

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果															
5 社会教育費	1 社会教育総務費	160,725	158,403	<p>1 社会教育 子どもの学校外活動の充実や、居場所づくりの推進、社会教育団体への助成を行い、学社融合及びふるさと学習の推進を図った。</p> <p>(1) 放課後こども教室の設置 子どもの安全・安心な居場所を設け、地域住民の参画を得て、子ども達に勉強やスポーツ・文化活動等を実施し、豊かな体験の場作りを推進するため「放課後子ども教室」を9小学校に開設した。 2,595</p> <p>(2) 社会教育関係団体等への助成 各種社会教育関係団体等に助成し、活動の推進を図った。</p> <table border="0"> <tr> <td>館山市子ども会育成会連絡協議会助成金</td> <td>213</td> </tr> <tr> <td>館山ユネスコ協会育成助成金</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>あわ夢まつり補助金</td> <td>679</td> </tr> <tr> <td>千葉県PTA研究大会補助金</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>館山市PTA連絡協議会助成金</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>ボーイスカウト・ガールスカウト育成助成金</td> <td>106</td> </tr> </table> <p>2 青少年の健全育成 青少年が自主性と社会性を備え、心身ともにたくましく成長するよう、明るい家庭環境づくりを目指し、地域及び関係団体と協力して青少年健全育成運動の展開に努めた。</p> <p>青少年健全育成団体補助 青少年育成団体へ助成して、球技大会や親子写生大会等の事業を開催し、青少年の健全育成に努めた。</p> <table border="0"> <tr> <td>青少年相談員連絡協議会補助金</td> <td>1,274</td> </tr> </table> <p>3 地区花壇植栽事業 地域ボランティアの参画により、市内25カ所の地区花壇に年2回花苗を植栽し、環境美化の推進に努めた。</p>	館山市子ども会育成会連絡協議会助成金	213	館山ユネスコ協会育成助成金	50	あわ夢まつり補助金	679	千葉県PTA研究大会補助金	171	館山市PTA連絡協議会助成金	79	ボーイスカウト・ガールスカウト育成助成金	106	青少年相談員連絡協議会補助金	1,274	
	館山市子ども会育成会連絡協議会助成金	213																	
館山ユネスコ協会育成助成金	50																		
あわ夢まつり補助金	679																		
千葉県PTA研究大会補助金	171																		
館山市PTA連絡協議会助成金	79																		
ボーイスカウト・ガールスカウト育成助成金	106																		
青少年相談員連絡協議会補助金	1,274																		
2 公民館費	36,632	35,972	<p>市民の高度化、多様化する学習意欲や市を取り巻く現代的課題に対応するため、いつでも、どこでも、だれでも楽しく学習し、成果が社会に活かされる生涯学習の拠点として各種の事業を開催し、生涯学習の推進を図った。</p> <p>生涯学習講座講師等謝礼 2,090</p> <p>1 中央公民館生涯学習講座</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 成人事業</td> <td>3講座</td> <td>33回</td> <td>980人</td> </tr> <tr> <td>(2) 家庭教育事業</td> <td>4講座</td> <td>79回</td> <td>3,034人</td> </tr> <tr> <td>(3) 青少年事業</td> <td>3講座</td> <td>26回</td> <td>369人</td> </tr> <tr> <td>(4) 勤労青少年ホーム事業</td> <td>3講座</td> <td>6回</td> <td>137人</td> </tr> </table> <p>2 地区公民館生涯学習講座 各地域の生涯学習の拠点として、地域に根差した特色のある各種講座・教室、行事を実施し、青少年の健全育成及び地区住民の知識・教養の向上、生活文化の向上等に努めた。</p>	(1) 成人事業	3講座	33回	980人	(2) 家庭教育事業	4講座	79回	3,034人	(3) 青少年事業	3講座	26回	369人	(4) 勤労青少年ホーム事業	3講座	6回	137人
(1) 成人事業	3講座	33回	980人																
(2) 家庭教育事業	4講座	79回	3,034人																
(3) 青少年事業	3講座	26回	369人																
(4) 勤労青少年ホーム事業	3講座	6回	137人																

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果																																								
				<table border="0"> <tr> <td>(1) 館山地区公民館</td> <td>17 講座</td> <td>38 回</td> <td>1,638 人</td> </tr> <tr> <td>(2) 北条地区公民館</td> <td>9 講座</td> <td>40 回</td> <td>1,074 人</td> </tr> <tr> <td>(3) 那古地区公民館</td> <td>18 講座</td> <td>26 回</td> <td>888 人</td> </tr> <tr> <td>(4) 船形地区公民館</td> <td>14 講座</td> <td>32 回</td> <td>975 人</td> </tr> <tr> <td>(5) 西岬地区公民館</td> <td>13 講座</td> <td>43 回</td> <td>794 人</td> </tr> <tr> <td>(6) 神戸地区公民館</td> <td>10 講座</td> <td>25 回</td> <td>302 人</td> </tr> <tr> <td>(7) 富崎地区公民館</td> <td>9 講座</td> <td>28 回</td> <td>542 人</td> </tr> <tr> <td>(8) 豊房地区公民館</td> <td>14 講座</td> <td>24 回</td> <td>249 人</td> </tr> <tr> <td>(9) 館野地区公民館</td> <td>30 講座</td> <td>55 回</td> <td>1,831 人</td> </tr> <tr> <td>(10) 九重地区公民館</td> <td>18 講座</td> <td>39 回</td> <td>2,016 人</td> </tr> </table>	(1) 館山地区公民館	17 講座	38 回	1,638 人	(2) 北条地区公民館	9 講座	40 回	1,074 人	(3) 那古地区公民館	18 講座	26 回	888 人	(4) 船形地区公民館	14 講座	32 回	975 人	(5) 西岬地区公民館	13 講座	43 回	794 人	(6) 神戸地区公民館	10 講座	25 回	302 人	(7) 富崎地区公民館	9 講座	28 回	542 人	(8) 豊房地区公民館	14 講座	24 回	249 人	(9) 館野地区公民館	30 講座	55 回	1,831 人	(10) 九重地区公民館	18 講座	39 回	2,016 人
(1) 館山地区公民館	17 講座	38 回	1,638 人																																									
(2) 北条地区公民館	9 講座	40 回	1,074 人																																									
(3) 那古地区公民館	18 講座	26 回	888 人																																									
(4) 船形地区公民館	14 講座	32 回	975 人																																									
(5) 西岬地区公民館	13 講座	43 回	794 人																																									
(6) 神戸地区公民館	10 講座	25 回	302 人																																									
(7) 富崎地区公民館	9 講座	28 回	542 人																																									
(8) 豊房地区公民館	14 講座	24 回	249 人																																									
(9) 館野地区公民館	30 講座	55 回	1,831 人																																									
(10) 九重地区公民館	18 講座	39 回	2,016 人																																									
				<p>3 総合事業</p> <p>(1) 成人式 成人に達した市民を対象に心身の健全な成長を願い、社会人としての自覚と認識を深めてもらうとともに門出を祝福するため、成人式を実施した。 該当者 466 人 出席者 344 人 出席率 73.8%</p> <p>(2) 第24回サークルフェスティバル 中央・地区公民館等で活動しているサークルの日頃の活動成果の発表、サークル間の交流、親睦を深めるため、サークルフェスティバルを開催した。 参加サークル 62 サークル 延べ入場者 2,888 人</p>																																								
				<p>4 地区公民館の適正な管理運営を図り、利用者へのサービスの向上及び利用促進に努めた。</p> <p>(1) 地区公民館利用状況</p> <table border="0"> <tr> <td>ア 館山地区公民館</td> <td>1,253 件</td> <td>21,048 人</td> </tr> <tr> <td>イ 那古地区公民館</td> <td>393 件</td> <td>6,349 人</td> </tr> <tr> <td>ウ 船形地区公民館</td> <td>485 件</td> <td>4,760 人</td> </tr> <tr> <td>エ 西岬地区公民館</td> <td>474 件</td> <td>5,181 人</td> </tr> <tr> <td>オ 西岬地区公民館分館</td> <td>203 件</td> <td>1,691 人</td> </tr> <tr> <td>カ 神戸地区公民館</td> <td>324 件</td> <td>4,644 人</td> </tr> <tr> <td>キ 富崎地区公民館</td> <td>270 件</td> <td>2,737 人</td> </tr> <tr> <td>ク 豊房地区公民館</td> <td>503 件</td> <td>5,156 人</td> </tr> <tr> <td>ケ 館野地区公民館</td> <td>856 件</td> <td>9,066 人</td> </tr> <tr> <td>コ 九重地区公民館</td> <td>375 件</td> <td>4,616 人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,136 件</td> <td>65,248 人</td> </tr> </table> <p>※ 北条地区公民館（菜の花ホールとして計上） 3,436 件 42,119 人</p> <p>(2) 地区公民館施設管理</p> <table border="0"> <tr> <td>ア 館山・西岬・富崎の各地区公民館に空調機を設置した。 地区公民館空調機設置工事</td> <td></td> <td>1,246</td> </tr> <tr> <td>イ 富崎公民館の雨漏りを解消するため、屋根の葺き替え工事を行った。 富崎地区公民館屋根改修工事</td> <td></td> <td>1,646</td> </tr> </table>	ア 館山地区公民館	1,253 件	21,048 人	イ 那古地区公民館	393 件	6,349 人	ウ 船形地区公民館	485 件	4,760 人	エ 西岬地区公民館	474 件	5,181 人	オ 西岬地区公民館分館	203 件	1,691 人	カ 神戸地区公民館	324 件	4,644 人	キ 富崎地区公民館	270 件	2,737 人	ク 豊房地区公民館	503 件	5,156 人	ケ 館野地区公民館	856 件	9,066 人	コ 九重地区公民館	375 件	4,616 人	合 計	5,136 件	65,248 人	ア 館山・西岬・富崎の各地区公民館に空調機を設置した。 地区公民館空調機設置工事		1,246	イ 富崎公民館の雨漏りを解消するため、屋根の葺き替え工事を行った。 富崎地区公民館屋根改修工事		1,646	
ア 館山地区公民館	1,253 件	21,048 人																																										
イ 那古地区公民館	393 件	6,349 人																																										
ウ 船形地区公民館	485 件	4,760 人																																										
エ 西岬地区公民館	474 件	5,181 人																																										
オ 西岬地区公民館分館	203 件	1,691 人																																										
カ 神戸地区公民館	324 件	4,644 人																																										
キ 富崎地区公民館	270 件	2,737 人																																										
ク 豊房地区公民館	503 件	5,156 人																																										
ケ 館野地区公民館	856 件	9,066 人																																										
コ 九重地区公民館	375 件	4,616 人																																										
合 計	5,136 件	65,248 人																																										
ア 館山・西岬・富崎の各地区公民館に空調機を設置した。 地区公民館空調機設置工事		1,246																																										
イ 富崎公民館の雨漏りを解消するため、屋根の葺き替え工事を行った。 富崎地区公民館屋根改修工事		1,646																																										

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				<p>5 生涯学習推進バスの運行 生涯学習の推進を図るため、生涯学習バスの運行を行った。また、老朽化したマイクロバスの買い替えを行うとともに、使用要領の改正を行い、利便性の向上に努めた。 平成20年度実績 運行件数 163件 乗車人員 3,447人 走行距離 13,310km バス買い替え概要 H20.6.24納車・H20.7.1運行開始(使用要領改正) 運行エリア(県内→隣接都県)・定員の拡大(26名→29名)等 自動車購入費 4,643</p>
	3 図書館費	21,786	21,698	<p>市民の調査・研究等生涯学習の推進を図るため、利用しやすい図書館を目指し、図書館サービスの向上に努めた。</p> <p>1 市民の多様な読書要求や学習要求に応えるため、資料の充実に努めた。 図書購入 3,922冊(一般書3,089冊・児童書833冊) 視聴覚資料 56点 新聞 10紙 雑誌 35誌</p> <p>2 遠隔地の市民を対象に読書普及を図るため、移動図書館車「わかしお号」を運行した。また、インターネットで所蔵資料の公開及び予約を行う等、図書の利用拡大に努めた。 資料利用点数 159,492点(内移動図書館 14,647点)</p> <p>3 乳児・幼児・児童を対象に豊かな創造力と言語力を育ててもらうため、おはなし会等を開催し、読書普及に努めた。 (1) おはなし会 (児童向け) 41回(延べ1,463人) (2) おはなし会 (幼児向け) 18回(延べ 648人) (3) わらべうたの会(乳幼児向け) 16回(延べ 510人)</p> <p>4 市民の生涯学習を支援し、文化活動を支えるため、文学講座を開催し、併せて図書館の利用増進に努めた。 (1) 文学講座 4回(延べ 102人)</p>
	4 文化振興費	8,390	7,488	<p>1 文化の継承と振興 芸術文化の振興を図るため、芸術文化の学習・鑑賞の機会を提供するとともに、館山市文化祭など、市民の発表の機会を提供し、文化活動の支援を行った。</p> <p>(1) 全国大学フラメンコフェスティバルの開催 交流の促進に向けた多様な文化の創造と、ふるさと館山の魅力づくりを積極的に進めていくことを目的に、南総文化ホールを会場にフラメンコフェスティバルを開催した。 全国大学フラメンコフェスティバル委託料 2,322</p> <p>(2) 文化祭の開催 「文化の日」を記念して、館山市芸術文化協会・館山市教育振興会・館山市主婦クラブ連絡協議会による芸術文化活動の成果を一般に公開した。 館山市芸術文化協会補助金 1,492 館山市主婦クラブ連絡協議会助成金 43</p> <p>(3) 文化関係団体への助成 各種文化関係団体に助成し、活動の推進を図った。</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果																									
				<p>館山市文化財保護協会補助金 106</p> <p>館山音楽鑑賞協会補助金 500</p> <p>城山公園茶室月釜等開設事業補助金 90</p> <p>2 文化財の保護と活用</p> <p>文化財の保存と活用を図るため、指定文化財の管理・普及を行うとともに、史跡調査を行った。</p> <p>(1) 指定文化財管理事業</p> <p>指定・登録文化財の説明看板の設置・更新を行った。</p> <p>看板作製委託料 265</p> <p>(2) 指定文化財の普及</p> <p>平成4年に改訂した「館山市の文化財」(冊子)を、新たに改訂し発行した。</p> <p>館山市の文化財(改訂版)印刷費 289</p> <p>(3) 館山湾の洞穴遺跡群保存管理事業</p> <p>鉦切洞穴と大寺山洞穴遺跡をあわせて国指定史跡とするため、基礎資料を得ることを目的に測量調査等を実施。</p> <p>鉦切洞穴確認調査委託料 1,896</p> <p>鉦切洞穴確認調査報告書印刷費 104</p>																									
	6 博物館費	28,711	27,507	<p>「戦国武将里見氏」及び「南総里見八犬伝」を中心とした資料をはじめ、市内外に所在する貴重な文化財を収集・保管し、これを系統的に常設展示するとともに特別展等を開催し教養の向上、文化の振興に努めた。</p> <p>総入館者数 64,608人</p> <p>1 特別展等の開催</p> <p>常設展の補完及び研究成果の普及のため、特別展・収蔵展・講座等を開催した。</p> <p>(1) 特別展・収蔵展</p> <p>「第25回岩崎巴人展－鈴木清吉コレクション展－」「第15回収蔵資料展－モノたちの昔語りIV 祈り－」「南総里見まつり協賛展－里見氏の資料を読み解く－」「八犬伝の世界－八犬伝のふるさと－」を開催した。</p> <p>印刷製本費 779</p> <p>展示資料保険料 1</p> <p>企画展等展示製作委託料 357</p> <p>運搬料 879</p> <p>(2) 講座・教室等</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>講 座</td> <td>延べ開催回数</td> <td>48回</td> <td>延べ受講者数</td> <td>1,182人</td> </tr> <tr> <td>教 室</td> <td>延べ開催回数</td> <td>4回</td> <td>参加者数</td> <td>138人</td> </tr> <tr> <td>甲冑着用</td> <td>開催回数</td> <td>66回</td> <td>体験者数</td> <td>907人</td> </tr> <tr> <td>講演会</td> <td>開催回数</td> <td>1回</td> <td>参加者数</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>解説会</td> <td>開催回数</td> <td>2回</td> <td>参加者数</td> <td>50人</td> </tr> </table>	講 座	延べ開催回数	48回	延べ受講者数	1,182人	教 室	延べ開催回数	4回	参加者数	138人	甲冑着用	開催回数	66回	体験者数	907人	講演会	開催回数	1回	参加者数	50人	解説会	開催回数	2回	参加者数	50人
講 座	延べ開催回数	48回	延べ受講者数	1,182人																									
教 室	延べ開催回数	4回	参加者数	138人																									
甲冑着用	開催回数	66回	体験者数	907人																									
講演会	開催回数	1回	参加者数	50人																									
解説会	開催回数	2回	参加者数	50人																									

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				<p>2 展示資料の充実 「南総里見八犬伝」「戦国武将里見氏」を中心とした資料をはじめ、館山市を中心に安房郡内の歴史資料を購入し、展示・研究資料の充実を図った。 展示資料購入費 1,030 歴史資料・八犬伝資料 計302点</p>
6 保健体育費	1 保健体育総務費	144,442	143,242	<p>生涯スポーツの振興を図るため、スポーツイベントの開催や市民スポーツ活動の支援など、スポーツ・レクリエーション活動の推進に努めた。</p> <p>1 第29回館山若潮マラソン大会の開催 市民の体力づくり意識の高揚と観光都市としての発展を図るため、館山市体育協会に委託し平成21年1月25日市民運動場を主会場に、フルマラソン、10km及び2km(ファミリー)の3種目を行った。 申込人数 5,742人 参加人数 5,251人 館山若潮マラソン大会委託料 20,500</p> <p>2 学校体育施設の開放 小中学校の体育館、グラウンド及びプールを開放し、バレーボール、剣道、卓球、バスケットボール、水泳等一般市民の利用に供し、成果を上げた。 体育館(13校 5,469回) グラウンド(10校 1,017回) プール(15校 280回) 学校体育施設開放委託料 560</p> <p>3 小中学校体育の振興 児童生徒の体育振興のため、館山市小中学校体育振興会に委託し、運動能力の向上と部活動の推進に努めた。 千葉県中学校総合体育大会には、陸上、水泳、野球、体操、バレーボール、ソフトテニス、柔道、剣道の各競技に出場し、柔道個人で優勝の外、上位の入賞や、柔道男子団体、剣道女子団体で準優勝するなど成果をあげた。また、全国中学校大会へは柔道、関東中学校大会へは柔道と剣道で出場し、健闘した。 小中学校体育振興委託料 7,600</p> <p>4 体育指導委員の活動 22人の体育指導委員が、地域又は市の社会体育事業に積極的に協力し、市民スポーツ活動のリーダーとして社会体育の振興に努めた。 体育指導委員報酬 792</p> <p>5 体育協会の強化育成 加盟24団体の自主的かつ積極的な活動を支援し、市民スポーツの底辺拡大と指導者育成、競技力の向上に努めた。 館山市体育協会補助金 6,000</p> <p>6 スポーツ少年団の育成 28団体、指導者154人、登録団員540人の県下有数のスポーツ少年団として、各種大会や交流会、研修会などを実施し、青少年のスポーツ普及と健全育成に努めた。</p>

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				スポーツ少年団育成補助金 1,383 7 婦人スポーツクラブの育成 家庭婦人が、健康管理と体力づくりに励むとともに、交流の場づくりのため、5団体で組織するスポーツクラブの育成に努めた。 館山市婦人スポーツクラブ補助金 270
	2 体育施設費	59,649	58,164	市民の体力づくりの場として、社会体育施設等の適切な維持管理と整備・改修を行った。 主な社会体育施設等の利用状況 50メートルプール 利用者合計 5,831人 温水プール 利用者合計 25,946人 市民運動場 利用者合計 43,376人 第一柔剣道場 利用者合計 2,685人 市民体育館 利用者合計 9,062人 弓道場・遠的射場 利用者合計 3,241人 出野尾多目的運動広場 利用者合計 9,735人 1 社会体育施設等の整備・改修 出野尾多目的運動広場施設等改修工事請負費 5,874 温水プール設備改修工事請負費 683
	3 国体費	7,605	5,867	平成22年に開催される第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」剣道競技及び軟式野球競技の会場地として実行委員会及び専門委員会を開催し準備を進めるとともに、選手の育成強化に努めた。 1 第65回国民体育大会の開催準備 「ゆめ半島千葉国体館山市実行委員会」へ助成し、館山市における開催準備の円滑な推進を図った。 国民体育大会館山市実行委員会助成金 2,449 2 選手強化 国民体育大会に向け、小中学生の剣道のレベルアップを図るため、館山剣道連盟に委託して合同練習会及び合同遠征を実施した。 市内小中学生剣道強化合同練習会 5回開催 小中学生・指導者 延べ175名参加 " 県警講師によるもの 1回開催 小中学生・指導者 計150名参加 市内中学生剣道強化合同遠征 銚子市 市内中学校 1,2年生・指導者 計35名参加 選手強化委託料 387 3 第25回若潮旗争奪全国高校剣道大会の開催 全国規模の大会を共催し、高校剣道の振興・発展に努めるとともに、地域の振興に寄与した。 参加チーム 男子 117チーム 女子 83チーム 若潮旗争奪全国高校剣道大会開催委託料 1,000 4 第9回若潮旗争奪関東中学生剣道大会の開催 関東規模の大会を共催し、中学生剣道の振興・発展に努めるとともに、地域の振興に寄与した。 参加チーム 男子 56チーム 女子 46チーム

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				<p>若潮旗争奪関東中学生剣道大会開催委託料 250</p> <p>5 第4回若潮旗争奪千葉県小学生剣道大会(第50回館山市青少年健全育成剣道大会)の開催 県内小学生及び郡内中学生を対象とした大会を主催し、小・中学生剣道の振興・発展に努めるとともに、地域の振興に寄与した。</p> <p>参加チーム 小学生男子 38チーム 女子 18チーム 中学生男子 17チーム 女子 12チーム</p> <p>若潮旗争奪千葉県小学生剣道大会開催委託料 320</p>
11 災害復旧費 1 農林水産施設災害復旧費	1 農業施設災害復旧費	2,753	145	<p>1 災害により被災した農業用施設を復旧するために重機の貸出しを行った。 自動車等借上料 90</p> <p>2 災害により被災した農業用施設を復旧するために資材交付を行った。 農業施設災害補修用材料費 (申請件数3件) 55</p>
2 土木施設災害復旧費	1 土木施設災害復旧費	7,599	7,598	<p>台風や豪雨により被災した道路や河川などの復旧を行い、公共の安全に努めた。</p> <p>1 道路・河川災害復旧工事請負費 7,598</p> <p>道路災害復旧工事 市道7040号線(畑) 外7カ所 4,876</p> <p>河川災害復旧工事 普通河川作名川(山萩) 外5カ所 2,722</p>

国民健康保険特別会計

(単位 千円)

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
2 保険給付費 1 療養諸費	1 一般被保険者療養給付費	3,566,049	3,372,644	1 被保険者の疾病、負傷に対して適正な保険給付を行った。 (1) 療養給付費の状況 総件数 260,115件 費用額 5,072,142 給付額 3,691,942 (2) 療養給付費(費用額)の内訳 入院(食事を含む) 3,825件 1,787,804 入院外 145,528件 2,118,135 歯科 29,681件 403,133 調剤 81,081件 763,070 一人当たり費用額 266,254円
	2 退職被保険者等療養給付費	328,650	319,298	2 診療報酬明細書を点検し、給付の適正に努めた。 (1) 医療機関に返還を求めたもの 21,484 (2) 被保険者から給付費の返還を求めたもの 334 (3) 第三者行為による請求に基づくもの 4,037
	3 一般被保険者療養費	33,063	27,041	療養費の状況 総件数 4,329件
	4 退職被保険者等療養費	3,854	3,854	支給額 30,895
2 高額療養費	1 一般被保険者高額療養費	358,617	357,142	高額療養費の状況 総件数 6,752件
	2 退職被保険者等高額療養費	40,424	40,017	支給額 397,159
4 葬祭費	1 葬祭費	8,250	5,900	一件当たり支給額 100 (～H20.3) 6件 600 50 (H20.4～H21.3) 106件 5,300
5 出産育児諸費	1 出産育児一時金	35,000	22,060	一件当たり支給額 350 (H20.4～12) 50件 17,500 380 (H21.1～3) 12件 4,560
3 後期高齢者支援金等 1 後期高齢者支援金等	1 後期高齢者支援金	730,778	730,636	平成20年度概算額 730,636
5 老人保健拠出金 1 老人保健拠出金	1 老人保健医療費拠出金	122,841	122,840	平成20年度概算額 80,015
				平成18年度分精算額 42,825 計 122,840
6 介護納付金 1 介護納付金	1 介護納付金	353,210	353,209	平成20年度概算額 399,000
				平成18年度分精算額 △45,791 計 353,209

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
8 保健事業費 1 特定健康診査等事業費	1 特定健康診査等事業費	32,745	21,838	糖尿病その他生活習慣病に関する健康診査を実施し、その結果、生活習慣改善の必要がある者に対し、専門的知識及び技術を有する者により、保健指導を行った。 健康診査委託料 18,274
2 保健事業費	2 疾病予防費	21,594	11,169	国保保健事業を実施し、被保険者の健康保持増進を図った。 人間ドック補助 10,286

老人保健特別会計

(単位 千円)

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
1 医療諸費 1 医療諸費	1 医療給付費	468,376	463,984	総件数 17,851件 給付額 462,066 内訳 入院 497件 222,899 入院外 10,278件 159,345 歯科 902件 12,864 調剤 6,174件 66,958
	2 医療費支給費	24,308	23,472	総件数 2,968件 支給額 23,472
2 諸支出金 2 繰出金	1 繰出金	86,179	86,177	平成19年度医療費の精算に伴い、市立替金を一般会計へ返還した。 一般会計繰出金 86,177

後期高齢者医療特別会計

(単位 千円)

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
2 後期高齢者医療 広域連合納付金 1 後期高齢者医療 広域連合納付金	1 後期高齢者医療 広域連合納付金	588,024	509,038	後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定繰入金を千葉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。 1 後期高齢者医療保険料 409,067 2 保険基盤安定繰入金 99,971

介護保険特別会計

(単位 千円)

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
2 保険給付費 1 介護サービス等諸費	1 居宅介護サービス等給付費	3,094,304	3,094,304	<p>要介護1～5と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。</p> <p>1 居宅介護サービス給付費 総件数 27,167件 給付額 1,328,958</p> <p>2 地域密着型介護サービス給付費 総件数 1,228件 給付額 200,778</p> <p>3 施設介護サービス給付費 総件数 5,468件 給付額 1,404,910</p> <p>4 居宅介護福祉用具購入費 総件数 180件 給付額 3,965</p> <p>5 居宅介護住宅改修費 総件数 98件 給付額 8,223</p> <p>6 居宅介護サービス計画給付費 総件数 12,936件 給付額 147,470</p>
2 介護予防サービス等諸費	1 介護予防サービス等給付費	264,200	109,301	<p>要支援と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。</p> <p>1 介護予防サービス給付費 総件数 3,851件 給付額 95,341</p> <p>2 地域密着型介護予防サービス給付費 総件数 1件 給付額 31</p> <p>3 介護予防福祉用具購入費 総件数 23件 給付額 448</p> <p>4 介護予防住宅改修費 総件数 13件 給付額 1,264</p> <p>5 介護予防サービス計画給付費 総件数 2,999件 給付額 12,217</p>
3 その他諸費	1 審査支払手数料	4,630	4,285	<p>介護報酬の支払いに係る千葉県国民健康保険団体連合会が審査支払いすることに対する手数料。</p> <p>審査支払手数料 総件数 53,561件 支払額 4,285</p>
4 高額介護サービス等費	1 高額介護サービス費	58,663	58,662	<p>介護サービスの利用に係る1割の自己負担額が上限を超える場合にその超過分を支給した。</p> <p>1 高額介護サービス費 総件数 5,664件 給付額 58,662</p> <p>2 高額介護予防サービス費 総件数 32件 給付額 27</p>
	2 高額介護予防サービス費	27	27	
5 特定入所者介護サービス等費	1 特定入所者介護サービス費	123,558	112,760	<p>特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設の入所者及びショートステイ利用者の食費・居住費について低所得者への補足給付を行った。</p> <p>1 特定入所者介護サービス費 総件数 4,131件 給付額 112,760</p> <p>2 特定入所者介護予防サービス費 総件数 17件 給付額 58</p>
	2 特定入所者介護予防サービス費	58	58	

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
3 財政安定化基金 拠出金 1 財政安定化基金 拠出金	1 財政安定化基金 拠出金	3,527	3,526	千葉県に設置されている財政安定化基金に給付費の0.1%を国・県・市でそれぞれ拠出した。 財政安定化基金拠出金 3,526
5 地域支援事業 費 2 包括的支援 事業・任意事 業費	1 包括的支援事 業費	37,263	32,630	介護予防事業等の円滑な実施のために、地域包括支援センターと委託契約を行った。 1 介護予防ケアマネジメント事業委託料 10,154 2 総合相談事業委託料 11,476 3 権利擁護事業委託料 1,000 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業委託料 10,000
	2 任意事業費	20,850	20,835	1 高齢者に対し配食サービスを行うことにより、食生活の改善及び健康の増進を図るとともに、安否の確認を行い、高齢者の福祉の増進を図った。 配食サービス事業委託料(登録者189人 配食数23,285食) 17,813 2 介護保険で要介護4又は5と認定された低所得の高齢者に対し、紙おむつ等の介護用品を支給することにより家族介護の負担軽減を図った。 家族介護用品支給扶助費(250件) 1,984

学童災害共済事業特別会計

(単位 千円)

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
1 事業費 1 事業費	1 一般管理費	1,672	1,010	学校管理下外における学童の事故に対し、共済見舞金を支給し、福祉の増進を図った。 共済見舞金(70件) 1,010

下水道事業特別会計

(単位 千円)

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
1 下水道費 1 管理費	1 一般管理費	105,620	101,598	水洗便所の普及を図り、環境衛生の向上に資するため、水洗便所改造資金助成事業を行った。 水洗便所改造資金補助金 640 くみ取り便所11件 し尿浄化槽13件
	2 維持管理費	136,388	133,167	1 鏡ヶ浦クリーンセンターの水質検査業務の委託を行い、適切な維持管理と水質の確保に努めた。 水質検査委託料 2,288 2 鏡ヶ浦クリーンセンターの運転操作等維持管理業務の委託を行い、効果的な施設の運営を図った。 鏡ヶ浦クリーンセンター維持管理委託料 59,745 3 鏡ヶ浦クリーンセンターの処理水の最終放流先である館山湾において、水質調査、底質調査、生物調査を行った。 鏡ヶ浦クリーンセンター環境調査委託料 877 4 鏡ヶ浦クリーンセンターから発生する汚泥について、運搬、処分業務の委託を行い、適正な処分を図った。 汚泥運搬・処分委託料 10,943
2 建設費	1 建設費	244,184	177,985	1 污水管渠布設工事に係る家屋調査等を行った。 管渠設計等委託料 5,536 2 幹線・枝線管渠の布設工事を行った。 污水管渠築造工事委託料 27,200 污水管渠築造工事請負費 111,971 3 污水管渠布設工事に伴う水道管等の移設工事の補償を行った。 物件等補償費 32,265

基金の運用状況

基金名	主要な施策の成果								
土地開発基金	<p>公共用地に供するためあらかじめ取得した土地を売却するとともに、基金の運用利子相当額を積み立てた。</p> <table border="0"> <tr> <td>土地購入</td> <td>該当なし</td> </tr> <tr> <td>土地売却</td> <td>4,102千円 (93.23㎡)</td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金</td> <td>(利子相当額) 762千円</td> </tr> </table>	土地購入	該当なし	土地売却	4,102千円 (93.23㎡)	一般会計からの繰入金	(利子相当額) 762千円		
土地購入	該当なし								
土地売却	4,102千円 (93.23㎡)								
一般会計からの繰入金	(利子相当額) 762千円								
ふるさと創生奨学基金	<p>向学心をもちながら、経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学資金の貸し付けを行い、有用な人材の育成を図った。</p> <table border="0"> <tr> <td>貸付金</td> <td>(40人) 10,770千円</td> </tr> <tr> <td>返還金</td> <td>(98人) 14,841千円</td> </tr> <tr> <td>減免措置額</td> <td>(27人) 1,392千円</td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金</td> <td>(利子相当額及び寄附金) 543千円</td> </tr> </table>	貸付金	(40人) 10,770千円	返還金	(98人) 14,841千円	減免措置額	(27人) 1,392千円	一般会計からの繰入金	(利子相当額及び寄附金) 543千円
貸付金	(40人) 10,770千円								
返還金	(98人) 14,841千円								
減免措置額	(27人) 1,392千円								
一般会計からの繰入金	(利子相当額及び寄附金) 543千円								
文化振興基金	<table border="0"> <tr> <td>博物館展示資料購入</td> <td>該当なし</td> </tr> <tr> <td>博物館展示資料売却</td> <td>該当なし</td> </tr> </table>	博物館展示資料購入	該当なし	博物館展示資料売却	該当なし				
博物館展示資料購入	該当なし								
博物館展示資料売却	該当なし								

都市計画税の使途に関する説明書

都市計画税は、地方税法第702条第1項の規定により、都市計画法に基づいて行う都市計画事業に要する費用に充てるため、課税することができるものとされている。館山市においては地方税法に基づく、館山市市税条例の規定により、都市計画区域として設定された市域全域のうち、農業振興地域の整備に関する法律第8条の規定により定められた農用地区域以外の区域に所在する土地及び家屋に対して、税率0.3%で課税しており、平成20年度決算における収入済額は、5億1,361万7千円となっている。

一方、都市計画税を充当すべき都市計画事業については、館山都市計画道路事業3・5・10号船形館山港線、館山都市計画下水道事業館山市第1号公共下水道及び過去に実施した都市計画道路八幡高井線などの都市計画道路事業や館山運動公園などの都市計画公園事業等に係る地方債償還があり、平成20年度決算における事業費総額は、7億379万3千円となっている。これらの事業に対し、都市計画税として収入した5億1,361万7千円を充当し、各事業の推進を図り、都市基盤の充実と高質な生活環境の創出を図ってきた。

1 平成20年度都市計画税について (単位 千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
1 市税	10 都市計画税	510,025	513,617

2 平成20年度都市計画事業について

都市計画事業の種類 及び名称等	事業内容等	都市計画事業に要した経費					
		事業費総額	財 源				一般財源 うち都市計画税
			国 県 支出金	地方債	その他		
館山都市計画道路事業 3・5・10号船形館山港線	都市計画道路船形館山港線の道路改良工事等を行い、 街路事業の推進を図った。	225,321	86,404	27,000	1,056	589,333	513,617
館山都市計画下水道事業 館山市第1号公共下水道	館山市下水道事業特別会計に対し繰出しを行った。	281,965	0	0	0		
地方債償還(一般会計分)	都市計画道路八幡高井線などの都市計画道路事業や館 山運動公園などの都市計画公園事業等過年度に実施し た都市計画事業に係る地方債償還を行った。	196,507	0	0	0		
合 計		703,793	86,404	27,000	1,056	589,333	513,617

